

令和5年度

多摩市の環境

～多摩市みどりと環境基本計画年次報告書～



自然環境



生活環境



地球環境



環境情報



多摩市

【表紙写真】

自然環境…多摩川野鳥ギャラリー 投稿写真

生活環境…まち美化キャンペーン（多摩センターエリア）

地球環境…燃料電池ごみ収集車

環境情報…幼少期における環境学習の推進（グリーンカーテン出前授業）

令和5年度 多摩市の環境（資料編） 目次

I	多摩市の概況	
1.	位置・地勢	2
2.	人口推移	3
3.	産業構成の推移	3
4.	交通	
①	主要道路交通量の推移	4
②	登録自動車台数の推移	4
II	自然環境分野	
1.	市内河川における生き物生息状況	
①	市内河川の生き物調査記録	6
2.	市のみどり量	
①	みどり率	7
②	緑被率	8
③	市民1人あたりの公園緑地面積	8
④	市の公園緑地整備量	8
3.	歴史文化の活用状況	
①	多摩市の主な歴史文化資産	9
②	歴史・文化の保全・継承データ	9
III	生活環境分野	
1.	健康で安全安心な暮らしを保持するための環境調査	
①	市の環境調査マップ	11
②	令和5年度大気環境調査結果	12
③	大気環境の経年推移	15
④	令和5年度道路交通騒音調査結果（面的評価結果）	20
⑤	市内2地点における空間放射線量の定点測定結果	23
⑥	令和5年度河川水質調査結果	24
⑦	河川水質の経年変化	27
⑧	地下水（井戸）揚水量	32
⑨	環境基準	
a.	環境基準とは	33
b.	大気汚染に係る環境基準	33
c.	水質汚濁に係る環境基準	34
d.	騒音に係る環境基準	37
2.	美しく快適なまちの保持状況	
①	多摩市まちの環境美化条例に関する問い合わせ件数	38
②	地区計画適用箇所数の推移	38
③	放置自転車台数の経年変化	39

Ⅳ 地球環境分野

1. ごみの減量と資源の有効利用

- ① ごみ排出量の推移・・・・・・・・・・41
- ② ごみに関する管理指標等の推移・・・・・・・・・・41
- ③ 家庭系ごみの推移・・・・・・・・・・42
- ④ 多摩地域平均ごみ排出量との比較・・・・・・・・・・42
- ⑤ 可燃ごみの組成分析結果・・・・・・・・・・43

2. エネルギーの有効利用

- ① 市内のエネルギー消費量の状況・・・・・・・・・・44
- ② 市内の二酸化炭素排出量の状況・・・・・・・・・・45
- ③ 太陽光発電設備導入の補助による太陽光発電普及状況・・・・・・・・・・47
- ④ 市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量・・・・・・・・・・47
- ⑤ 市の事務事業に伴うエネルギー使用量等・・・・・・・・・・48
- ⑥ 気象観測データ・・・・・・・・・・49

3. 良好な水循環の推進

- ① 雨水地下浸透施設設置数・雨水簡易貯留槽件数・・・・・・・・・・50
- ② 上水道使用量の推移・・・・・・・・・・50

4. 環境にやさしい交通の推進

- ① ミニバス利用者数の推移・・・・・・・・・・50

Ⅴ 環境情報分野

- ① 環境教育の実施状況・・・・・・・・・・52
- ② 太陽光発電システム設置校・・・・・・・・・・52
- ③ 多摩市身のまわりの環境地図作品展の出展状況・・・・・・・・・・53
- ④ 環境に関する苦情相談件数・・・・・・・・・・53

I 多摩市の概況



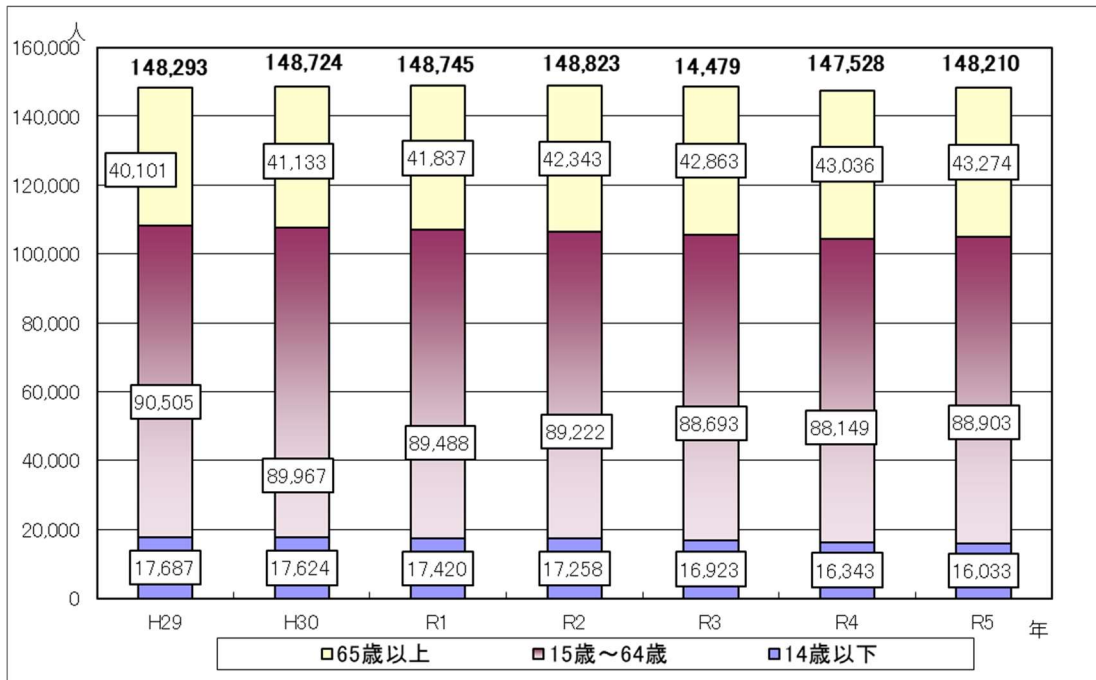
1. 位置・地勢



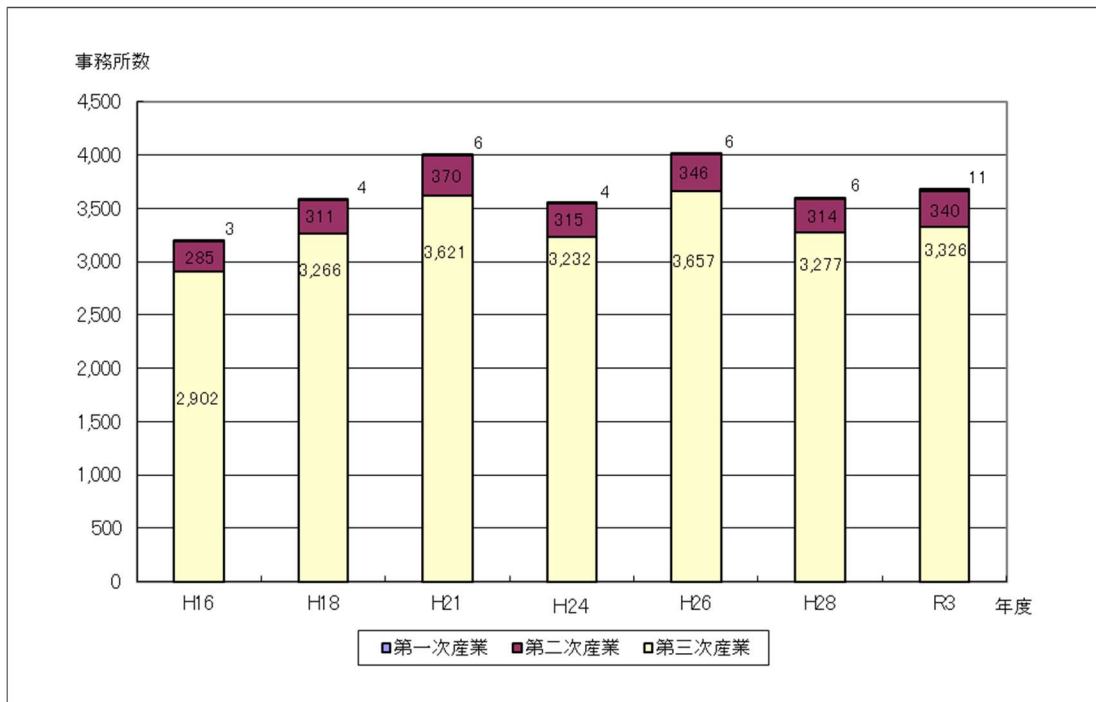
位 置	面 積	標 高	年間平均気温	年間降水量
東経 139 度 26 分 北緯 35 度 38 分	21.01 km ²	約 45m前後～ 約 160m前後	17.5℃ (令和 5 年)	1,412.0mm (令和 5 年)

※ 位置は市役所本庁舎位置、面積は国土交通省国土地理院公表「令和5年全国都道府県市町村別面積調」の数値参照、標高は国土交通省国土地理院公表「国土地理院地図（電子 web）」の数値参照

2. 人口推移



3. 産業構成の推移

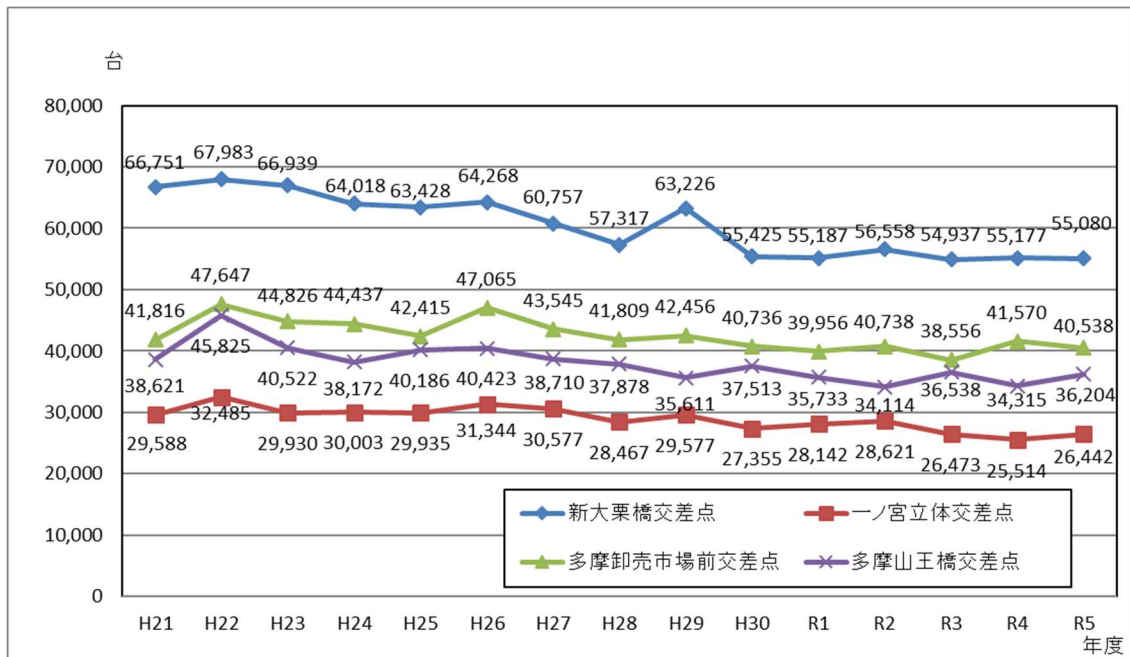


出典：事業所・企業統計調査（総務省統計局）※平成16年、平成18年

経済センサス（総務省統計局）※平成21年、平成24年、平成26年、平成28年、令和3年

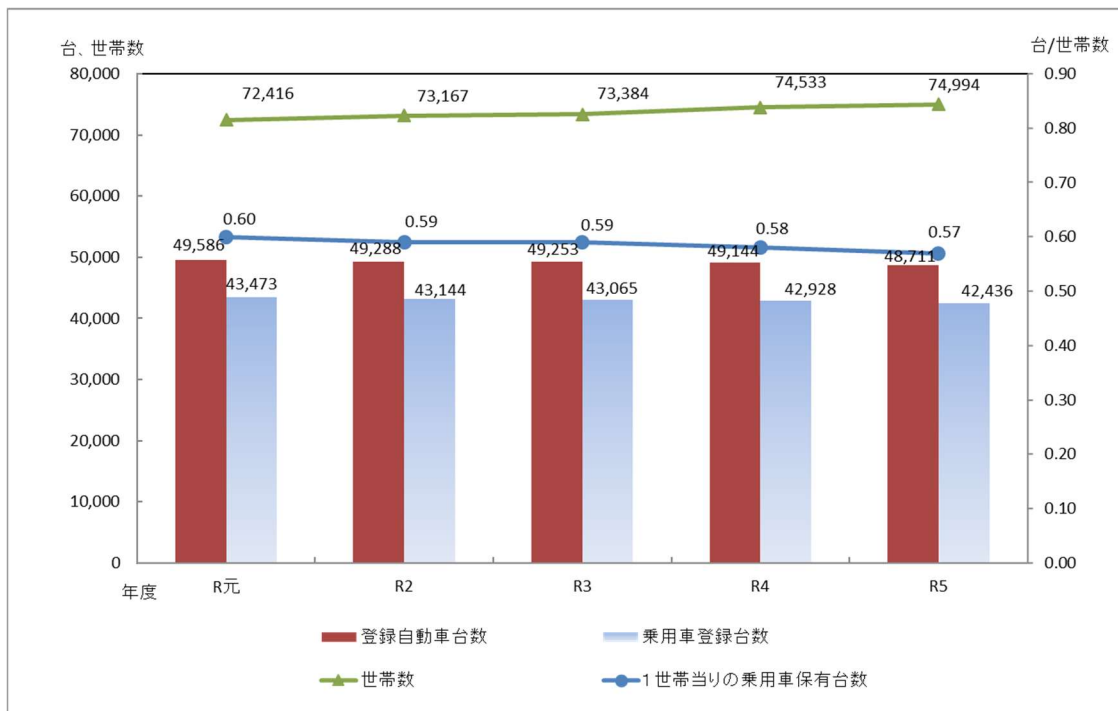
4. 交通

① 主要道路交通量の推移



出典：令和5年度多摩市交通量等調査業務委託報告書（環境政策課）

② 登録自動車台数の推移



※ 軽二輪、軽三輪、小型特殊自動車は含まない

出典：市区町村別自動車保有車両数（国土交通省関東運輸局）、
東京都統計年鑑（東京都）、市税概要（多摩市）

II 自然環境分野



1. 市内河川における生き物生息状況

① 市内河川の生き物調査記録

調査場所		大 栗 川								
調査年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
調査日（回）数		2	1	1	1	1	—	—	—	2
確認数（種類）	魚類	11	7	16	9	10	—	—	—	10
	水生昆虫・底生動物など	14	7	10	6	6	—	—	—	5
	爬虫類	0	0	1	0	0	—	—	—	1
	両生類	0	1	2	1	0	—	—	—	0

調査場所		乞 田 川								
調査年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
調査日（回）数		1	1	2	1	1	—	—	—	1
確認数（種類）	魚類	4	5	6	3	2	—	—	—	5
	水生昆虫・底生動物など	3	1	9	3	3	—	—	—	1
	爬虫類	0	1	0	0	0	—	—	—	0
	両生類	0	0	0	0	0	—	—	—	0

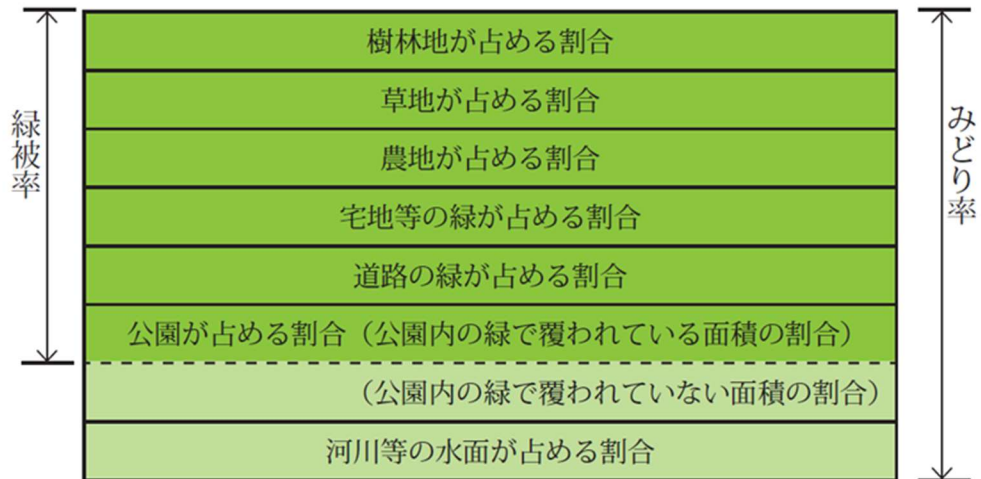
調査場所		一ノ宮用水								
調査年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
調査日（回）数		3	3	3	3	3	—	2	2	3
確認数（種類）	魚類	9	7	6	11	7	—	7	7	10
	水生昆虫・底生動物など	18	17	11	18	17	—	11	14	22
	爬虫類	0	0	0	0	0	—	0	0	0
	両生類	2	1	1	1	2	—	0	1	1

出典：多摩市内河川の生き物調査記録（多摩市、資料作成協力：国立環境研究所 琵琶湖分室 西田一也氏）

2. 市のみどり量

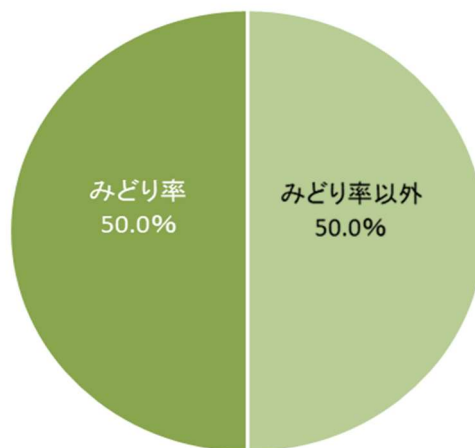
① みどり率

緑被率とみどり率の関係性



出典：平成 12 年「緑の東京計画」（東京都）

みどり率の割合・面積



調査年度等	単位	みどり率	樹林地(公園以外)	草地(公園以外)	農地(公園以外)	屋上緑化(公園以外)	水面(公園以外)	公園面積	左記以外
		みどり面積							
令和元年度	%	50.0	25.7	10.3	1.2	0.1	1.5	11.2	50.0
	ha	1,051.5	540.2	216.2	26	1.5	32.5	235.2	1,049.5
平成26年度	%	46.9	23.9	9.4	1.3	0.1	1.2	11.1	53.1
	ha	989	504.1	197.4	27.8	1.3	24.9	233.5	1119
変化面積等	ポイント	3.1	1.8	0.9	-0.1	0	0.3	0.1	-3.1
	ha	62.5	36.1	18.8	-1.8	0.2	7.6	1.7	-69.5

※ 割合は市域面積に対する各項目割合

出典：「みどりの現況調査」（令和 2 年 2 月 多摩市）

② 緑被率

区分	項目	(単位)	緑被率	樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化	左記以外
			緑被面積					
令和元年度	割合	(%)	47.1	34.0	11.8	1.3	0.1	52.9
	面積	(ha)	989.6	713.9	247.5	26.6	1.6	1118.4
平成26年度	割合	(%)	44.0	32.0	10.6	1.3	0.1	56.0
	面積	(ha)	928.0	674.1	224.5	28.1	1.3	1180.0
増減	割合	(%)	3.1	2.0	1.2	0.0	0.0	-3.1
	面積	(ha)	61.6	39.8	23.0	-1.5	0.3	-61.6

※ 割合は市域面積に対する各項目割合

出典：「みどりの現況調査」（令和２年２月 多摩市）

③ 市民１人あたりの公園緑地面積

１人＝１３.６０㎡ ※小数点第３位で四捨五入

令和５年４月１日現在の市立公園面積＝２,０１３,５２３㎡

令和５年４月１日現在の人口＝１１４８,１０７人（外国人登録含む）

年 度	２年度	３年度	４年度	５年度
人口	148,835人	148,411人	147,552人	148,107人
都市公園	2,012,496㎡	2,013,523㎡	2,013,523㎡	2,013,523㎡
市民１人あたり	13.52㎡	13.57㎡	13.65㎡	13.60㎡

出典：多摩市公園緑地課資料

④ 市の公園緑地整備量

区分	ニュータウン地区		既存地区		合計	
	公園数	面積(㎡)	公園数	面積(㎡)	公園数	面積(㎡)
市立						
街区公園	80	330,987.34	53	81,938.29	133	412,925.63
近隣公園	17	494,640.50	8	156,905.43	25	651,545.93
地区公園			1	11,586.69	1	11,586.69
総合公園	3	285,504.01			3	285,504.01
都市緑地	34	559,897.15	12	92,063.32	46	651,960.47
小 計	134	1,671,029.00	74	342,493.73	208	2,013,522.73
都立						
広域公園（桜ヶ丘公園）			1	339,322.38	1	339,322.38
合 計	134	1,671,029.00	75	681,816.11	209	2,352,845.11

出典：多摩市公園緑地課資料

① 多摩市の主な歴史文化資産

① 多摩市の主な歴史文化資産



② 歴史・文化の保全・継承データ

	講座等	展示
旧加藤家	3事業・90人	
旧富澤家	0事業・0人	1回・571人
旧多摩聖蹟記念館	3事業・601人	4回・8,516人
多摩ふるさと資料館	4事業・108人	3回・781人
講座等他機関共同事業他	1事業・76人	0回・0人
旧加藤家・旧富澤家入館者		17,106人
計	11事業・875人	8回・9,868人

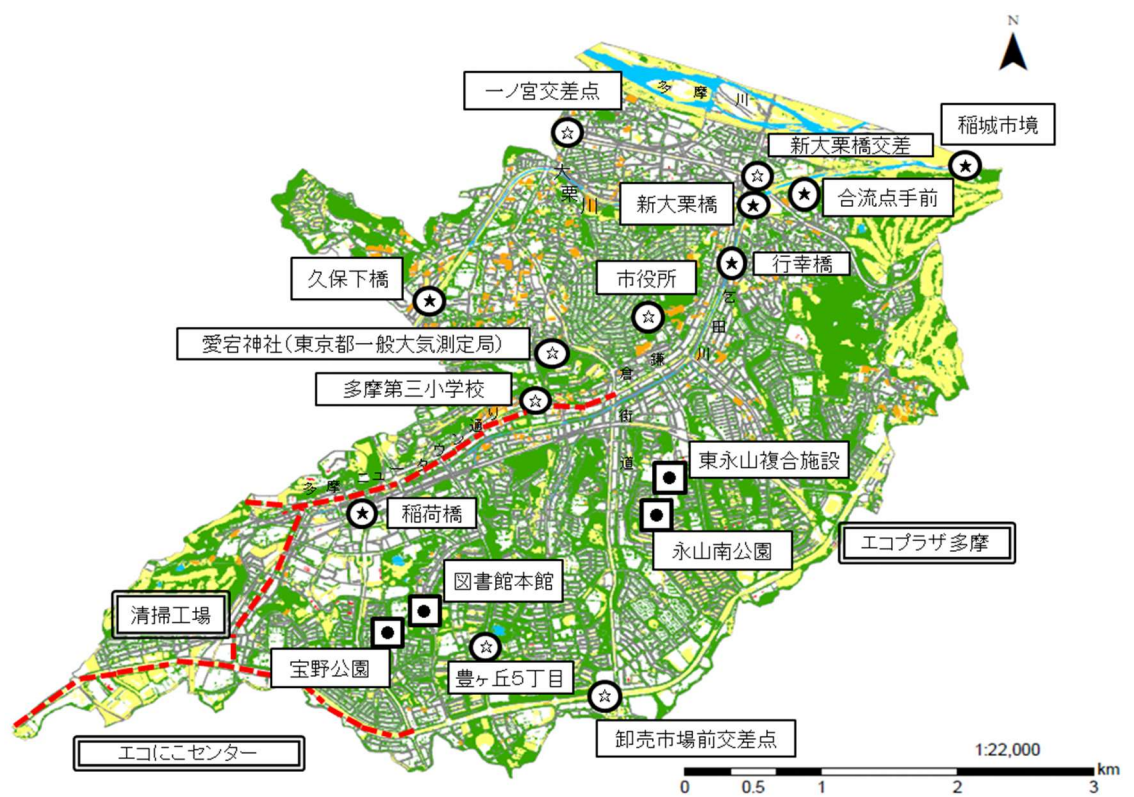
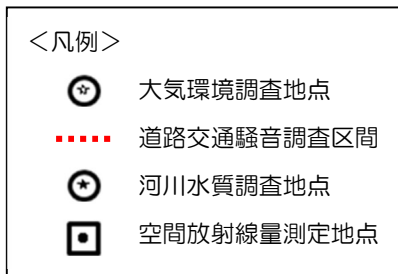
出典：多摩市教育委員会資料

Ⅲ 生活環境分野



1. 健康で安全安心な暮らしを保持するための環境調査

① 市の環境調査マップ



② 令和5大気環境調査結果

光化学オキシダント (Ox)

夏季の7日間（令和5年8月1日～7日 多摩第三小学校のみ令和5年7月28日～8月3日）

地点	期間 平均値	1 時間値 の最高値 (※)	1 時間値が 0.06ppm を 超えた日数と その時間数		1 時間値が 0.12ppm を 超えた日数と その時間数		環境基準 を達成し た日数／ 測定日数	区分
	ppm	ppm	日	時間	日	時間		
新大栗橋交差点付近	0.016	0.058	0	0	0	0	7/7	沿道
一ノ宮交差点付近	0.019	0.063	1	0	0	0	6/7	
多摩卸売市場交差点付近	道路整備工事により欠測							
多摩第三小学校	0.022	0.057	0	0	0	0	7/7	
豊ヶ丘5丁目	0.017	0.058	0	0	0	0	7/7	後背地

※環境基準：1 時間値が、0.06ppm 以下であること

二酸化窒素 (NO₂)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

（令和5年8月1日～7日 多摩第三小学校のみ令和5年7月28日～8月3日）

（令和5年12月1日～7日）

地点	期間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	日平均値が 0.06ppm を超えた日 数とその割 合		日平均値が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下 の日数とその割 合		区分
	ppm	ppm	ppm	日	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.014	0.042	0.027	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.012	0.042	0.024	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	道路整備工事により欠測							
多摩第三小学校	0.012	0.039	0.024	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.009	0.038	0.020	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1 時間値の1 日平均値が0.04～0.06ppm までのゾーン内またはそれ以下であること

浮遊粒子状物質（SPM）

夏季・冬季のそれぞれ7日間

（令和5年8月1日～7日 多摩第三小学校のみ令和5年7月28日～8月3日）

（令和5年12月1日～7日）

地点	期間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.20mg/m ³ を 超えた時間数と その割合		日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた日数 とその割合		区分
	mg/m ³	mg/m ³	mg/m ³	時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.009	0.020	0.014	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.009	0.036	0.015	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	道路整備工事により欠測							
多摩第三小学校	0.010	0.024	0.013	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘 5 丁目	0.009	0.037	0.015	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること

二酸化いおう（SO₂）

夏季・冬季のそれぞれ7日間

（令和5年8月1日～7日 多摩第三小学校のみ令和5年7月28日～8月3日）

（令和5年12月1日～7日）

地点	期間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.1ppm を超え た時間数 とその割合		日平均値が 0.04ppm を 超えた日数と その割合		区分
	ppm	ppm	ppm	時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.000	0.002	0.001	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.001	0.003	0.002	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	道路整備工事により欠測							
多摩第三小学校	0.000	0.003	0.001	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘 5 丁目	0.000	0.002	0.001	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること

一酸化炭素（CO）

夏季・冬季のそれぞれ7日間

（令和5年8月1日～7日 多摩第三小学校のみ令和5年7月28日～8月3日）

（令和5年12月1日～7日）

地点	期間 平均値	1時 間値 の最 高値	日平均 値の最 高値	8時間値が 20ppmを超 えた時間数と その割合		日平均値が 10ppmを超 えた日数とそ の割合		区分
	ppm	ppm	ppm	時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.3	0.8	0.5	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.3	0.7	0.4	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	道路整備工事により欠測							
多摩第三小学校	0.3	0.8	0.5	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.2	0.5	0.3	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること

ベンゼン

冬季の24時間（令和5年12月1日～7日）

単位：mg/m³

区分	沿道				後背地	環境基準 (年平均値)
地点	新大栗橋交 差点付近	一ノ宮交差 点付近	多摩卸売市場交 差点付近	多摩第三小学 校	豊ヶ丘5丁目	
濃度	0.0011	0.0012	道路整備工事に より欠測	0.0010	0.0008	0.003

※環境基準：1回の測定で得られた測定値と年平均値として定められた環境基準とを比較することは不適当であるが、ここでは参考として比較した

ダイオキシン類

冬季の24時間（令和5年12月1日～7日）

地点	毒性等量(pg-TEQ/m ³)
多摩市役所	0.014
環境基準	0.6
都の令和4年度平均値※	0.013

出典：東京都環境局環境改善部化学物質対策課

微小粒子状物質（PM2.5）

調査地点	1年平均値 (令和5年度平均) ($\mu\text{g}/\text{m}^3$) (※)	1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数 (※)
愛宕神社（東京都一般大気測定局）	8.1	0
環境基準	15	

※環境基準：1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること

③ 大気環境の経年推移

各調査地点で環境基準を満たした割合

項 目	3年度		4年度		5年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
二酸化いおう	5/5	5/5	4/4	4/4	4/4	4/4
二酸化窒素	5/5	5/5	4/4	4/4	4/4	4/4
浮遊粒子状物質	5/5	5/5	4/4	4/4	4/4	4/4
光化学オゾン	0/5	-	0/4	-	3/4	-
一酸化炭素	5/5	5/5	4/4	4/4	4/4	4/4
ダイオキシン類	-	1/1	-	1/1	-	1/1
微小粒子状物質	1 / 1		1 / 1		/	

※環境基準達成率[環境基準達成地点数/調査地点数]

※ダイオキシン類については、多摩市役所屋上での測定のみ

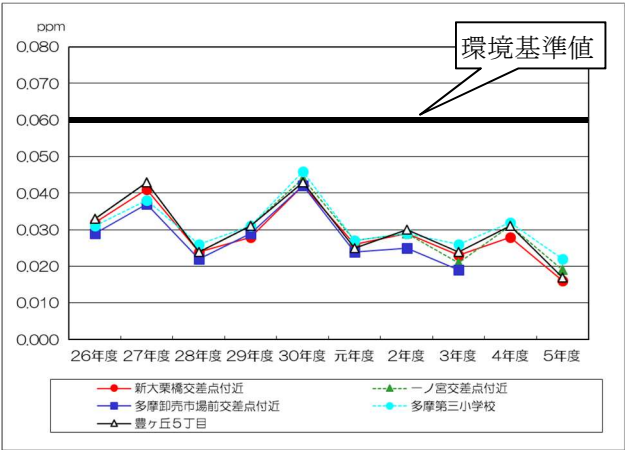
※微小粒子状物質については、多摩市愛宕神社での測定のみ（東京都による測定）

※ベンゼンについては環境基準と比較することは不適當

光化学オキシダント経年変化（昼間(AM5～PM8)の夏季7日間の平均値【環境基準：0.06ppm 以下（時間値）】

単位：ppm

調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	0.032	0.041	0.024	0.028	0.042	0.026	0.029	0.023	0.028	0.016
一ノ宮交差点付近	0.033	0.043	0.024	0.031	0.044	0.027	0.029	0.021	0.031	0.019
多摩卸売市場前交差点付近	0.029	0.037	0.022	0.029	0.042	0.024	0.025	0.019		
多摩第三小学校	0.031	0.038	0.026	0.031	0.046	0.027	0.029	0.026	0.032	0.022
豊ヶ丘5丁目	0.033	0.043	0.024	0.031	0.043	0.025	0.030	0.024	0.031	0.017

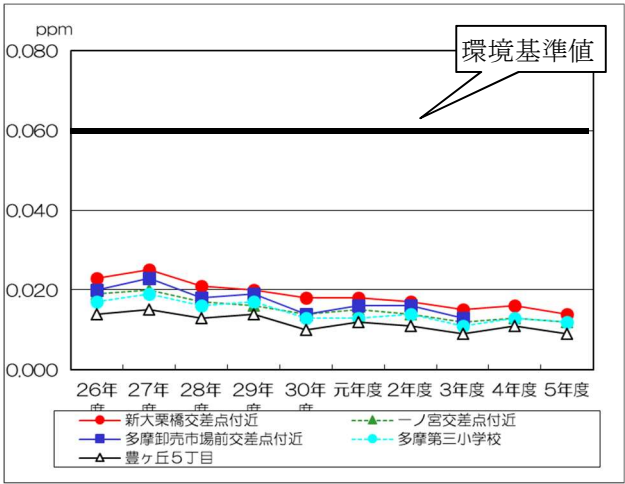


※光化学オキシダントは昼間の1時間値を環境基準値と比較するため、実際は1日の測定のうち1時間でも環境基準値を超えれば環境基準を超過したことになります。上記の経年変化として作成した表・グラフは、毎年の変化を把握するため、その年の昼間の測定値の平均値で表しています。光化学オキシダントの発生原因である紫外線を考慮し、昼間(AM5～PM8)の測定値の平均値で表しています。

二酸化窒素経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.06ppm 以下（日平均値）】

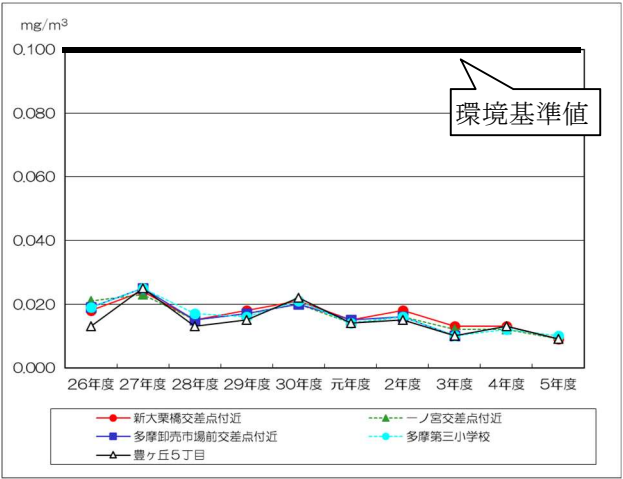
単位：ppm

調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	0.023	0.025	0.021	0.020	0.018	0.018	0.017	0.015	0.016	0.014
一ノ宮交差点付近	0.019	0.020	0.017	0.016	0.014	0.015	0.014	0.012	0.013	0.012
多摩卸売市場前交差点付近	0.020	0.023	0.018	0.019	0.014	0.016	0.016	0.013		
多摩第三小学校	0.017	0.019	0.016	0.017	0.013	0.013	0.014	0.011	0.013	0.012
豊ヶ丘5丁目	0.014	0.015	0.013	0.014	0.010	0.012	0.011	0.009	0.011	0.009



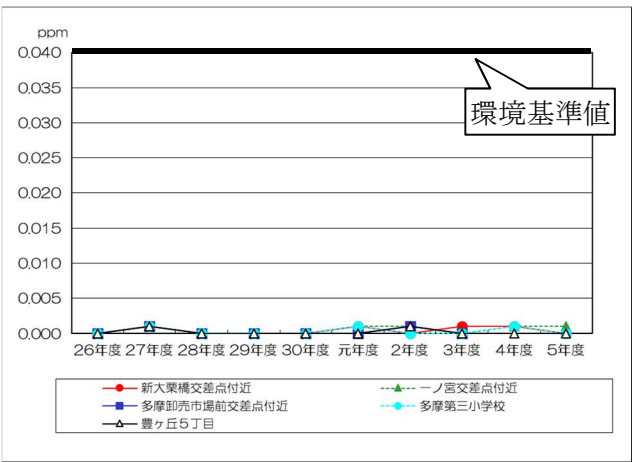
浮遊粒子状物質経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.10mg/m3 以下（日平均値）】

単位：mg/m ³										
調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	0.018	0.024	0.015	0.018	0.021	0.015	0.018	0.013	0.013	0.009
一ノ宮交差点付近	0.021	0.023	0.015	0.017	0.020	0.014	0.016	0.012	0.012	0.009
多摩卸売市場前交差点付近	0.019	0.025	0.015	0.017	0.020	0.015	0.016	0.010		
多摩第三小学校	0.019	0.025	0.017	0.016	0.021	0.014	0.016	0.010	0.012	0.010
豊ヶ丘5丁目	0.013	0.025	0.013	0.015	0.022	0.014	0.015	0.010	0.013	0.009



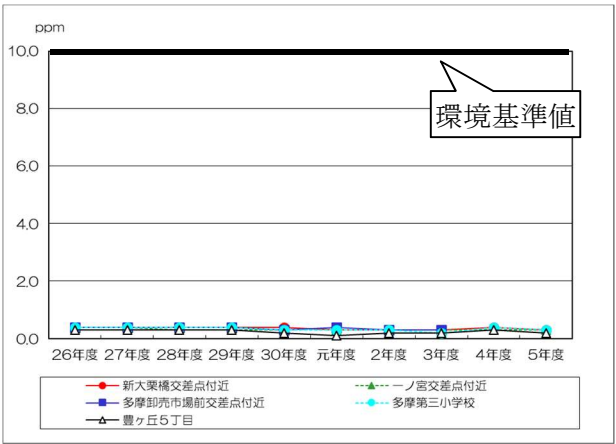
二酸化いおう経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準:0.04ppm 以下（日平均値）】

単位：ppm										
調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.000	0.001	0.001	0.000
一ノ宮交差点付近	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001	0.000	0.001	0.001
多摩卸売市場前交差点付近	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000	0.001	0.000		
多摩第三小学校	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.000	0.000	0.001	0.000
豊ヶ丘5丁目	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000	0.001	0.000	0.000	0.000



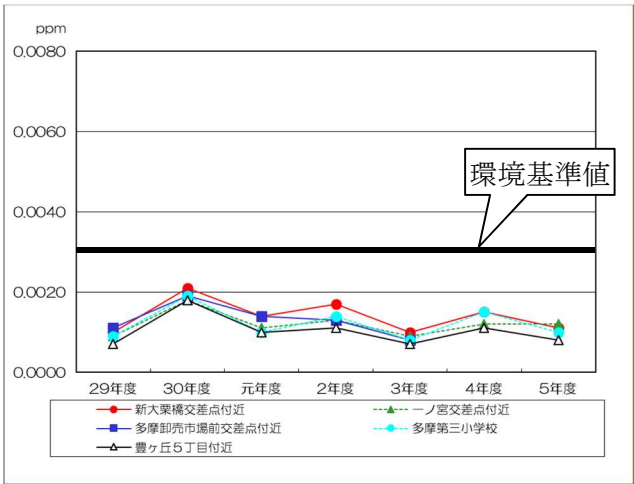
一酸化炭素経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準:10ppm 以下（日平均値）】

単位：ppm										
調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
一ノ宮交差点付近	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
多摩卸売市場前交差点付近	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3		
多摩第三小学校	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.3
豊ヶ丘5丁目	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2

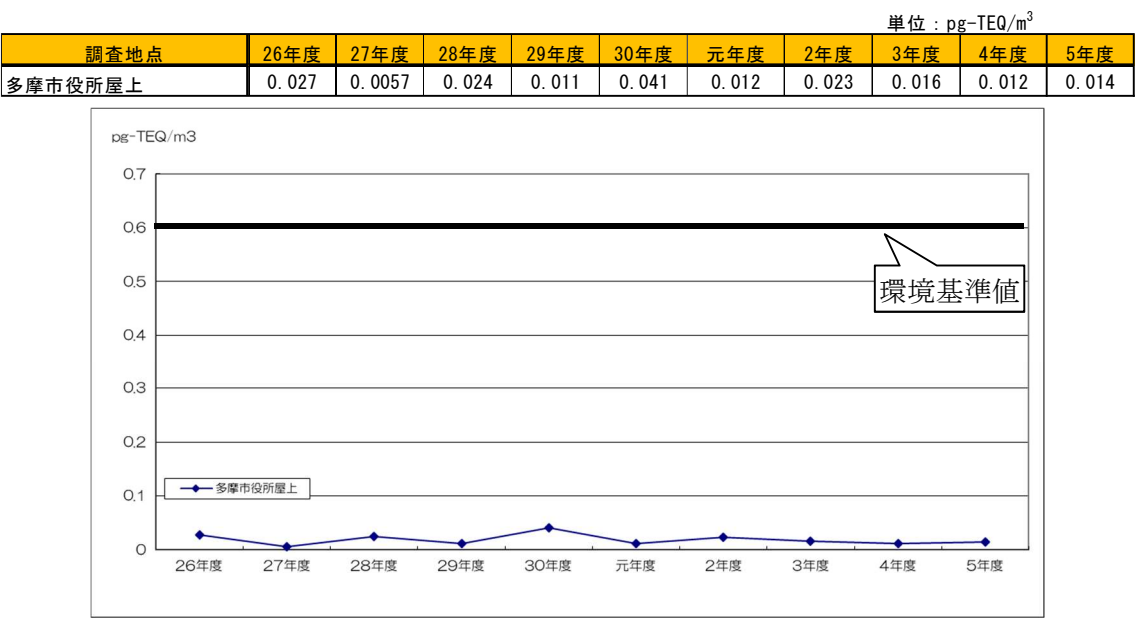


ベンゼン経年変化（冬季の1日間）【環境基準：0.003mg/m3 以下（年間平均値）】

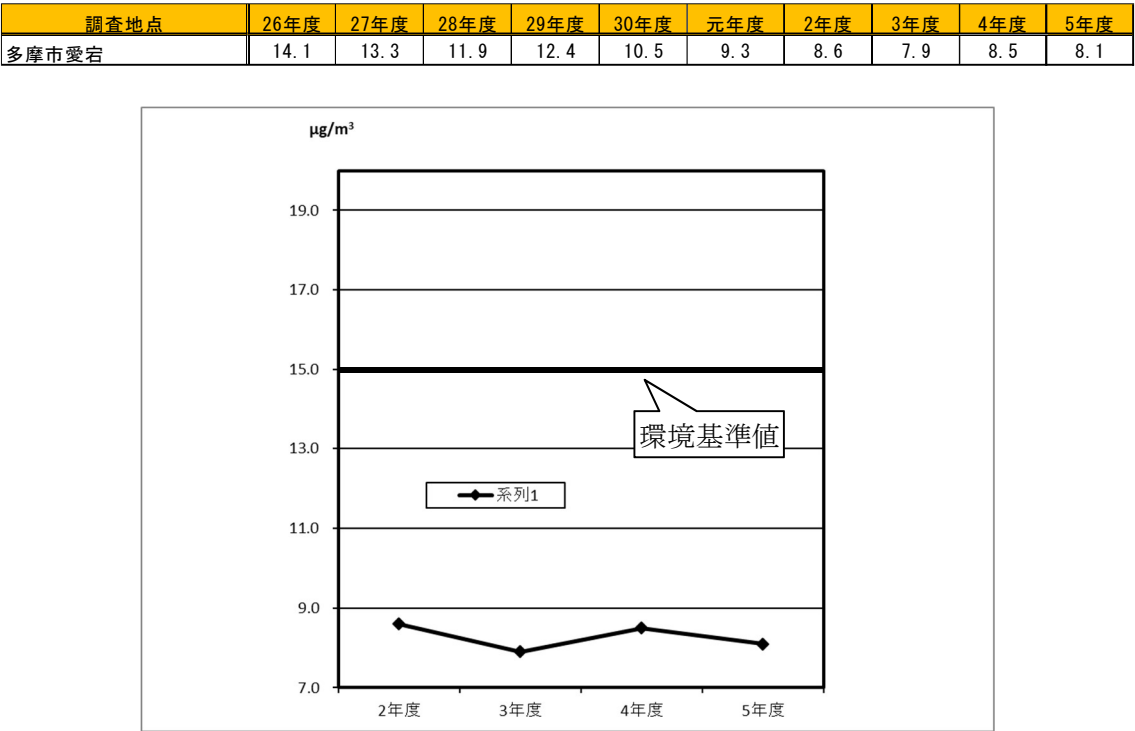
単位：mg/m ³										
調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
新大栗橋交差点付近	0.0023	0.0015	0.0022	0.0010	0.0021	0.0014	0.0017	0.0010	0.0015	0.0011
一ノ宮交差点付近	0.0024	0.0015	0.0018	0.0009	0.0018	0.0011	0.0013	0.0009	0.0012	0.0012
多摩卸売市場前交差点付近	0.0016	0.0020	0.0022	0.0011	0.0019	0.0014	0.0013	0.0008		
多摩第三小学校	0.0021	0.0016	0.0018	0.0009	0.0019	0.0010	0.0014	0.0008	0.0015	0.0010
豊ヶ丘5丁目付近	0.0015	0.0013	0.0013	0.0007	0.0018	0.0010	0.0011	0.0007	0.0011	0.0008



ダイオキシン類経年変化（冬季の1日間）【環境基準：0.6pg-TEQ/m³ 以下（年間平均値）】



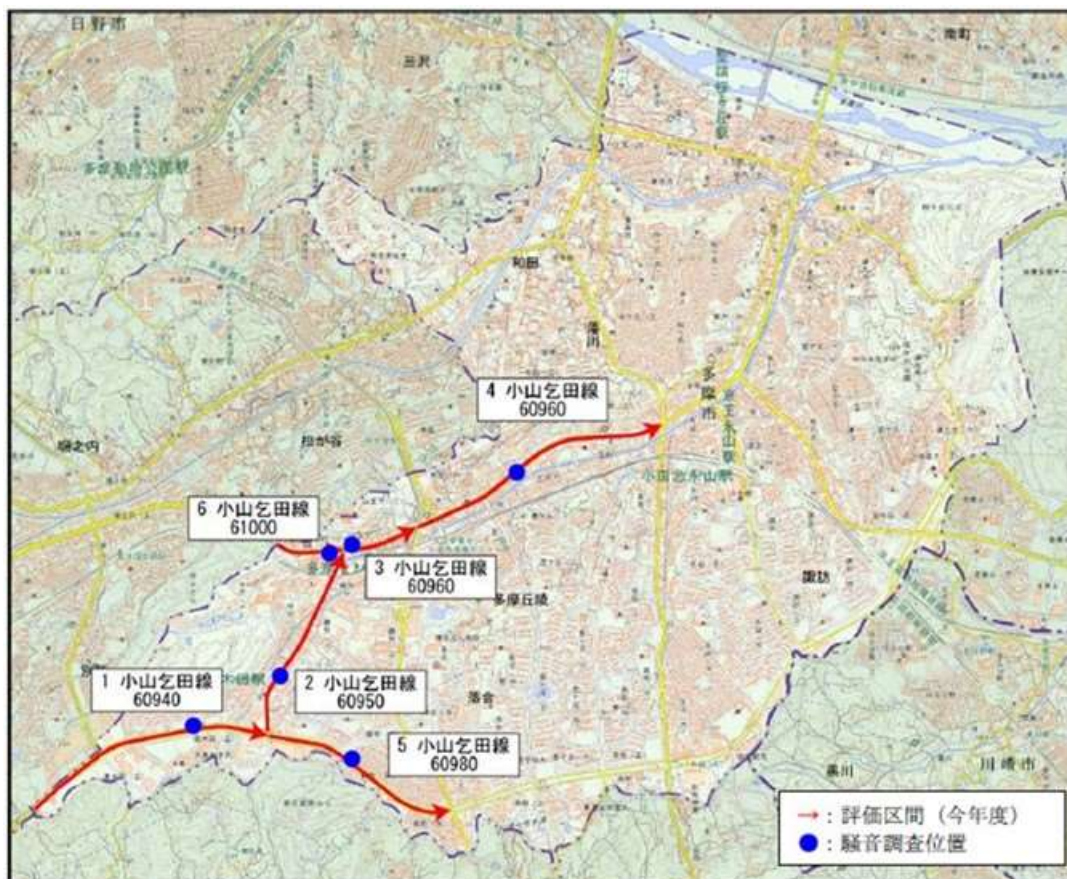
微小粒子状物質経年変化（年間平均値）【環境基準：15μg/m³ 以下（年間平均値）】



④ 令和5年度道路交通騒音調査結果（面的評価結果）

＜騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視による面的評価結果＞

1. 調査地点



調査地点

No.	H27 調査単位区間番号	路線名	調査地点住所
1	60940	小山乞田線	多摩市唐木田 1-13 付近
2	60950	小山乞田線	多摩市鶴牧 2-24 付近
3	60960	小山乞田線	多摩市山王下 1-16 付近
4	60960	小山乞田線	多摩市愛宕 4-7 付近
5	30980	小山乞田線	多摩市鶴牧 5-31 付近
6	61000	小山乞田線	多摩市中沢 1-1 付近

※) 調査単位区間番号は、平成27年の「全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」の区間番号である。

2. 評価結果

評価結果全体をみると、対象戸数が4,395戸で環境基準達成戸数は4,367戸（環境基準達成率99.4%）であった。

以下、および次ページにおいて、面的評価結果の詳細を表、図で示す。

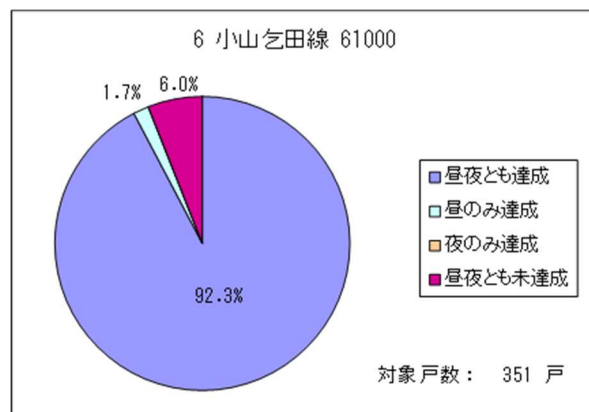
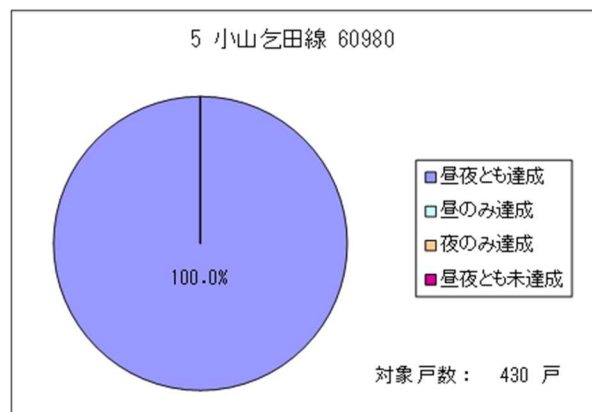
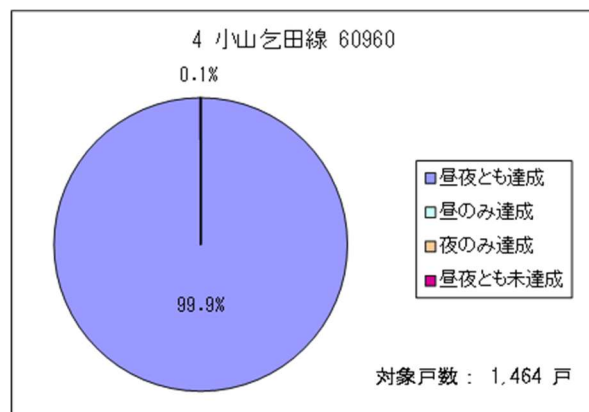
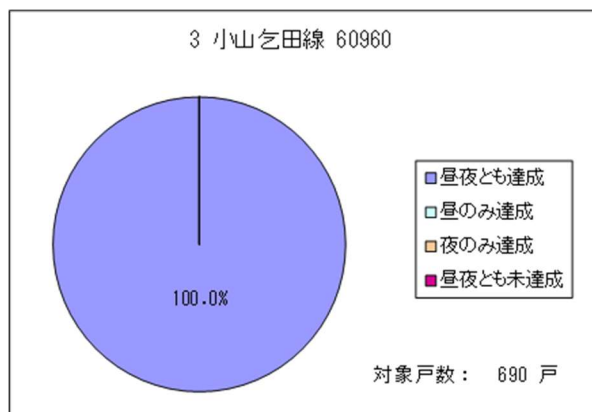
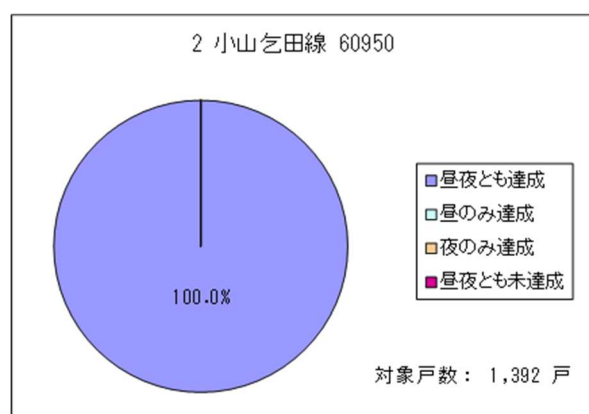
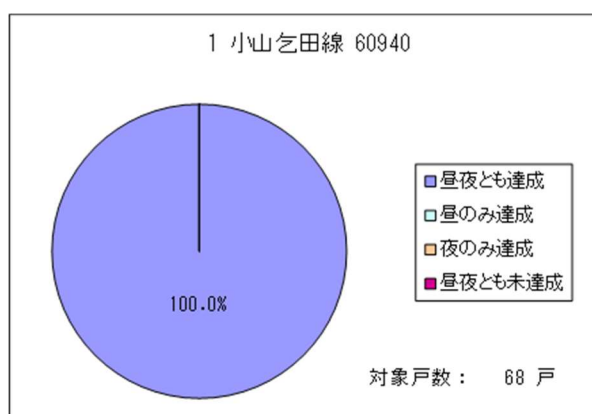
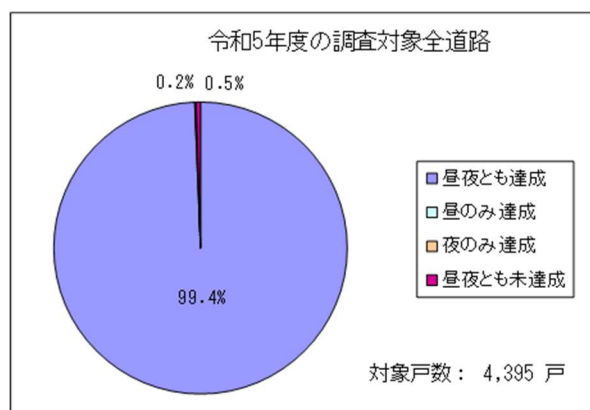
表 面的評価結果

番号	路線名	調査単位 区間番号	評価結果(戸)					評価結果(%)				
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1	小山乞田線	60940	68	68	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
2	小山乞田線	60950	1,392	1,392	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
3	小山乞田線	60960	690	690	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
4	小山乞田線	60960	1,464	1,463	1	0	0	100.0	99.9	0.1	0.0	0.0
5	小山乞田線	60980	430	430	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
6	小山乞田線	61000	351	324	6	0	21	100.0	92.3	1.7	0.0	6.0
			4,395	4,367	7	0	21	100.0	99.4	0.2	0.0	0.5

番号	路線名	調査単位 区間番号	全体					近接空間					非近接空間 (A類型)					非近接空間 (B・C類型)					環境基準 達成率 (%)
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	
1	小山乞田線	60940	68	68	0	0	0	6	6	0	0	0	9	9	0	0	0	51	51	0	0	0	100.0
2	小山乞田線	60950	1,392	1,392	0	0	0	793	793	0	0	0	388	388	0	0	0	211	211	0	0	0	100.0
3	小山乞田線	60960	690	690	0	0	0	433	433	0	0	0	9	9	0	0	0	248	248	0	0	0	100.0
4	小山乞田線	60960	1,464	1,463	1	0	0	562	562	0	0	0	117	116	1	0	0	785	785	0	0	0	99.9
5	小山乞田線	60980	430	430	0	0	0	152	152	0	0	0	266	266	0	0	0	12	12	0	0	0	100.0
6	小山乞田線	61000	351	324	6	0	21	144	144	0	0	0	189	162	6	0	21	18	18	0	0	0	92.3
			4,395	4,367	7	0	21	1,796	2,092	0	0	0	523	950	7	0	21	1,295	1,325	0	0	0	99.4

注) ○：環境基準を達成 ×：環境基準を超過

令和5年度 面的評価結果（環境基準達成割合）



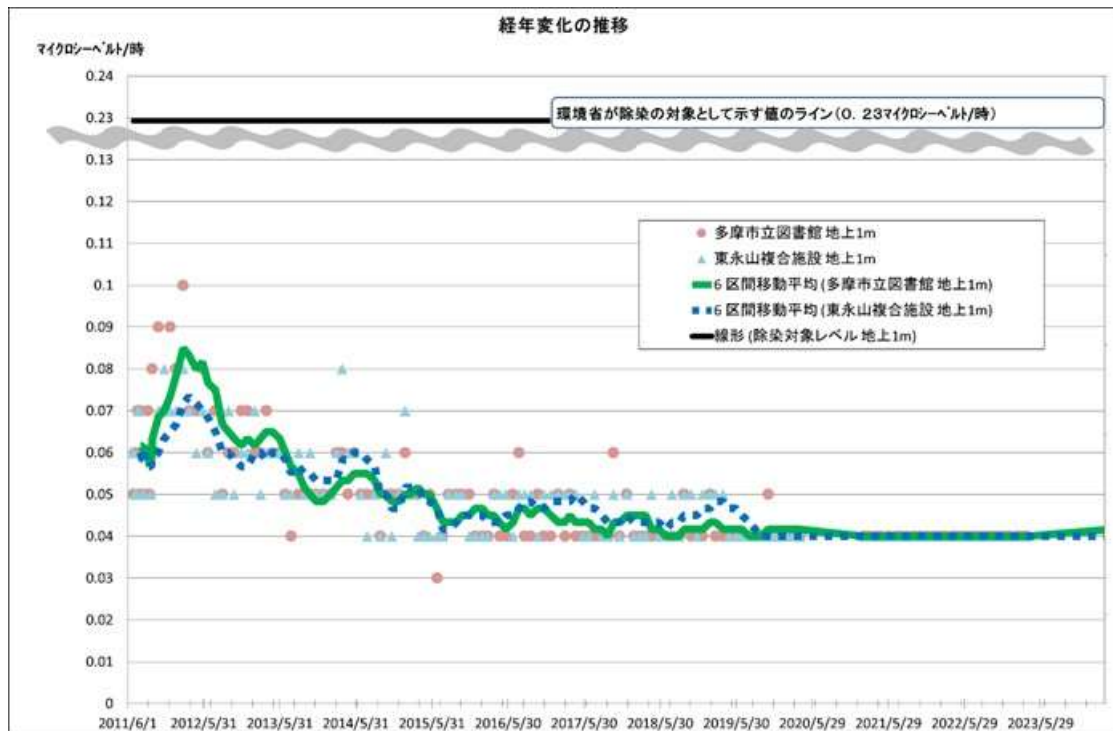
⑤ 市内 2 地点における空間放射線量の定点測定結果

単位：マイクロシーベルト/時間

測定機器：TCS-172B

※DoseRAE2（H23.6～H25.5）、Radi PA1000（H25.6～H26.3、H28.2）

測定方法：30 秒ごとに 5 回繰り返し測定による平均値



※6 区間移動平均値とは測定値が変動し、基本的な変化の傾向がつかみにくい場合、ある個数分の測定値の平均値を連続的に求めて全体の傾向を解析するものです。上記のグラフは、6 区間ごとに平均した値で経年変化を解析しました。

No.	令和5年度 測定日	多摩市立図書館
		地上1m
141	4/29	0.05
142	6/1	0.04
143	6/30	0.04
144	7/31	0.04
145	8/26	0.04
146	9/30	0.04
147	10/28	0.04
148	11/26	0.04
149	12/31	0.04

⑥ 令和5年度河川水質調査結果

各河川の環境基準の類型は、環境基本法に基づき、東京都によって定められています。

多摩市を通る3河川については、多摩川がB類型に、大栗川はA類型に指定されています。乞田川は類型指定されていませんが、大栗川の支川であることから、A類型として評価しました。

なお、大栗川は平成27・28年についてはB類型でしたが、平成29年4月1日にA類型に指定され、基準が厳しくなりました。大栗川と乞田川の環境基準達成率は、平成27・28年はB類型の環境基準、平成29年以降はA類型の環境基準で評価しています。

環境基準については、⑨をご覧ください。

調査地点 調査日	項目	単位	乞田川						基準値※1 (参考)
			稲荷橋			行幸橋			
			R5.6.21	R5.11.2	平均値	R5.6.21	R5.11.2	平均値	
			13:36	13:38		15:20	14:40		
天候	-	曇	晴	-	曇	晴	-	-	
流量	m ³ /s	0.047	0.034	0.041	0.194	0.221	0.208	-	
気温	℃	26.8	22.1	24.5	25.2	23.4	24.3	-	
水温	℃	20.8	20.1	20.5	23.5	22.1	22.8	-	
色相	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	-	
臭気	-	弱藻臭	弱藻臭	-	弱藻臭	弱藻臭	-	-	
透視度	cm	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-	
電気伝導率	μS/cm	239	235	237	227	241	234	-	
pH	-	8.7	8.9	8.8	9.0	9.2	9.1	6.5以上8.5以下	
BOD	mg/L	<0.5	0.8	0.7	1.6	0.9	1.3	2以下	
COD	mg/L	1.9	2.6	2.3	2.6	2.4	2.5	-	
SS	mg/L	1	<1	1	2	1	2	25以下	
DO	mg/L	11.2	10.3	10.8	11.4	13.0	12.2	7.5以上	
大腸菌数	CFU/100mL	180	460	320	180	220	200	300以下 ※3	
ふん便性大腸菌群	個/100mL	390	630	510	240	790	515	— ※2	

注) ※1 基準値：水質汚濁に係る環境基準（環境庁告示第59号 昭和46年12月）、平成29年4月1日より大栗川：A類型

※2 水浴場水質判定基準（環境庁環水管第115号 平成9年4月）参照

※3 令和4年4月より大腸菌群数（MPN/100mL）から大腸菌数（CFU/100mL）に改正

調査地点 調査日	項目	単位	大栗川									基準値※1 (参考)
			久保下橋			新大栗橋			合流点手前			
			R5.6.21	R5.11.2	平均値	R5.6.21	R5.11.2	平均値	R5.6.21	R5.11.2	平均値	
			12:47	13:00		10:22	10:27		9:00	9:00		
天候	-	曇	晴	-	曇	晴	-	曇	晴	-	-	
流量	m ³ /s	0.489	0.451	0.470	0.777	0.945	0.861	0.926	1.106	1.016	-	
気温	℃	27.4	27.1	27.3	23.8	20.8	22.3	25.8	17.1	21.5	-	
水温	℃	23.5	20.1	21.8	22.7	18.0	20.4	22.7	16.6	19.7	-	
色相	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	-	
臭気	-	弱藻臭	弱藻臭	-	弱藻臭	弱藻臭	-	弱藻臭	弱藻臭	-	-	
透視度	cm	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-	
電気伝導率	μS/cm	237	336	287	227	248	238	251	267	259	-	
pH	-	8.8	8.9	8.9	8.7	8.1	8.4	8.3	7.9	8.1	6.5以上8.5以下	
BOD	mg/L	<0.5	0.5	0.5	0.9	<0.5	0.7	0.8	0.7	0.8	2以下	
COD	mg/L	1.9	2.4	2.2	2.4	2.0	2.2	3.4	1.6	2.5	-	
SS	mg/L	1	2	2	2	<1	1	1	<1	<1	25以下	
DO	mg/L	10.5	13.0	11.8	14.3	12	13.2	12.9	10.3	11.6	7.5以上	
大腸菌数	CFU/100mL	160	230	195	60	150	105	300	310	305	300以下 ※3	
ふん便性大腸菌群	個/100mL	320	490	405	230	450	340	3700	2100	2900	※2	

注) ※1 基準値：水質汚濁に係る環境基準（環境庁告示第59号 昭和46年12月）、平成29年4月1日より大栗川：A類型

※2 水浴場水質判定基準（環境庁環水管第115号 平成9年4月）参照

※3 令和4年4月より大腸菌群数（MPN/100mL）から大腸菌数（CFU/100mL）に改正

【大栗川】（調査回数：夏季・冬季の年2回）

	3年度			4年度			5年度		
	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
河川流量 (m ³ /s)	0.365	0.495	0.596	0.351	0.456	0.720	0.470	0.861	1.016

【乞田川】（調査回数：年2回）

	3年度		4年度		5年度	
	稲荷橋	行幸橋	稲荷橋	行幸橋	稲荷橋	行幸橋
BOD が環境基準値を満たした割合	1/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
河川流量 (m ³ /s)	0.013	0.084	0.024	0.126	0.041	0.208

【多摩川】（調査回数：年2回）

	3年度	4年度	5年度
	稲城市境	稲城市境	稲城市境
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

多摩川水系水質合同調査結

項目	調査地点 調査日	単位	大栗川 合流点手前			多摩川 稲城市境			基準値※1 (参考)
			R5.6.21 9:00	R5.11.2 9:00	平均値	R5.6.21 11:30	R5.11.2 11:30	平均値	
天候		-	曇	晴	-	曇	晴	-	-
流量(現地)		m ³ /s	0.926	1.106	1.016	34.336	14.966	24.7	-
気温(現地)		℃	25.8	17.1	21.5	26.0	22.5	24.3	-
水温(現地)		℃	22.7	16.6	19.7	23.9	17.0	20.5	-
色相(現地)		-	淡黄緑色	無色	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	-
臭気		-	弱藻臭	弱藻臭	-	弱藻臭	弱藻臭	-	-
透視度(現地)		度	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-
電気伝導率		μS/cm	251	267	259	244	255	250	-
pH		-	8.3	7.9	8.1	7.8	7.7	7.8	6.5以上8.5以下
BOD		mg/L	0.8	0.7	0.8	<0.5	1.3	1.3	B:3以下 A:2以下
COD		mg/L	3.4	1.6	2.5	1.9	3.5	2.7	-
SS		mg/L	1	<1	1	3	1	2	25以下
DO		mg/L	12.9	10.3	11.6	10.8	10.4	10.6	B:5以上 A:7.5以上
大腸菌数		CFU/100mL	300	310	305	60	94	77	B:1000以下 A: 300以下
ふん便性大腸菌群		個/100mL	3700	2100	2900	100	370	235	※2
全りん		mg/L	0.038	0.017	0.028	0.175	0.343	0.259	-
りん酸性りん		mg/L	0.005	0.008	0.007	0.155	0.300	0.228	-
全窒素		mg/L	1.39	0.99	1.19	2.79	5.30	4.05	-
陰イオン界面活性剤(MBAS)		mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	-
アンモニア性窒素		mg/L	0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		mg/L	0.87	0.98	0.93	2.3	4.7	3.50	10以下
カドミウム		mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.003以下
全シアン		mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	-	-	-	検出されないこと
鉛		mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	0.01以下
六価クロム		mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	-	-	-	0.02以下
砒素		mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	0.01以下
総水銀		mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	0.0005以下
アルキル水銀		mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	検出されないこと
PCB		mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.002以下
1,2-ジクロロエタン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	1以下
1,1,2-トリクロロエタン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン		mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	-	0.01以下
テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.002以下
チウラム		mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	0.006以下
シマジン		mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ		mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.02以下
ベンゼン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.01以下
セレン		mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	0.01以下
ふっ素		mg/L	0.07	0.05	0.06	-	-	-	0.8以下
ほう素		mg/L	0.01	0.06	0.04	-	-	-	1以下
1,4-ジオキサン		mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	0.05以下
全亜鉛		mg/L	0.002	0.002	0.002	-	-	-	-
ノニルフェノール		mg/L	<0.00006	<0.00006	<0.00006	-	-	-	-
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩		mg/L	0.0038	0.0010	0.0024	-	-	-	-

注) ※1 基準値:水質汚濁に係る環境基準 (環境庁告示第59号 昭和46年12月)

多摩川中流域:B類型指定、平成29年4月1日より大栗川:A類型指定

※2 水浴場水質判定基準 (環境庁環水管第115号 平成9年4月) 参照

※3 令和4年4月より大腸菌群数 (MPN/100mL) から大腸菌数 (CFU/100mL) に改正

⑦ 河川水質の経年変化

環境基準を満たした割合【多摩川】

項 目	3年度		4年度		5年度	
	春	秋	春	秋	春	秋
BOD	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
pH	0/1	0/1	1/1	1/1	1/1	1/1
大腸菌群数	0/1	0/1	1/1	1/1	1/1	1/1
SS	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
DO	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1

環境基準を満たした割合【大栗川】

項 目	3年度		4年度		5年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
pH	0/3	2/3	2/3	2/3	1/3	2/3
大腸菌群数	0/3	0/3	3/3	3/3	3/3	1/3
SS	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
DO	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3

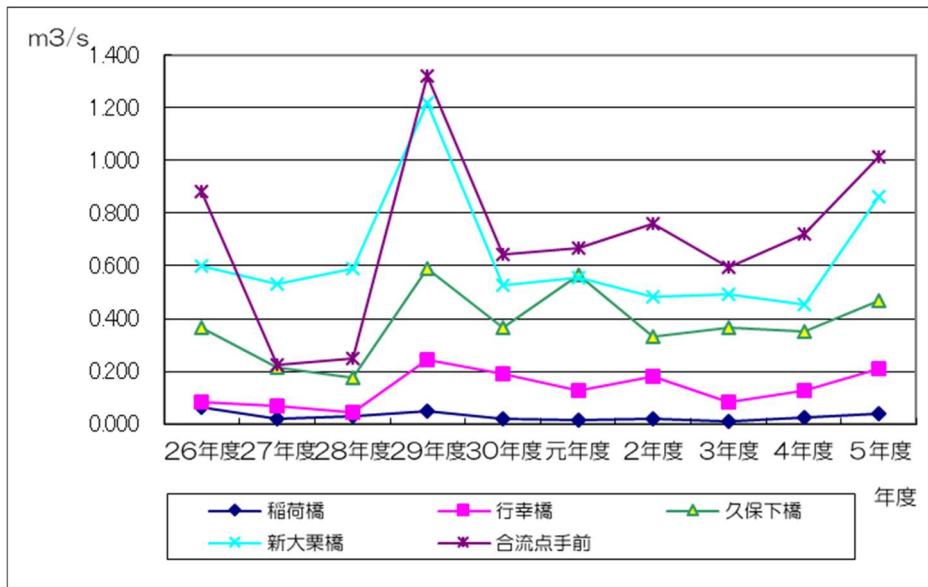
環境基準を満たした割合【乞田川】

項 目	3年度		4年度		5年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	2/2	1/2	2/2	2/2	2/2	2/2
pH	0/2	0/2	0/2	1/2	0/2	0/2
大腸菌群数	0/2	0/2	1/2	1/2	2/2	1/2
SS	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
DO	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

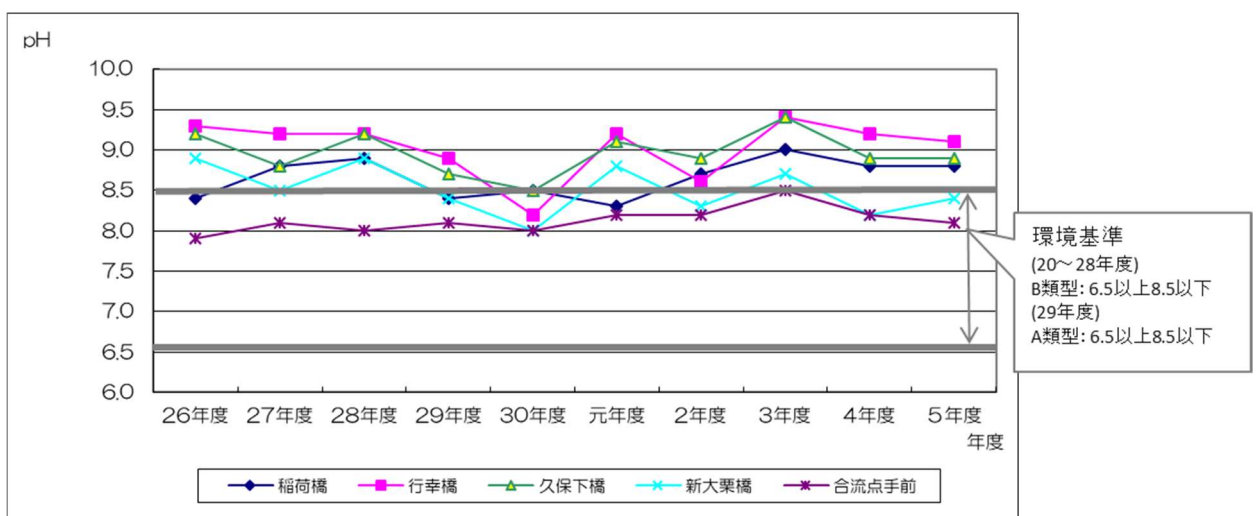
流量経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
流量 (m ³ /s)	稲荷橋	0.066	0.019	0.028	0.051	0.018	0.017	0.021	0.013	0.024	0.041
	行幸橋	0.082	0.071	0.044	0.242	0.190	0.129	0.180	0.084	0.126	0.208
	久保下橋	0.364	0.217	0.178	0.590	0.366	0.566	0.334	0.365	0.351	0.470
	新大栗橋	0.599	0.530	0.589	1.217	0.525	0.555	0.482	0.495	0.456	0.861
	合流点手前	0.884	0.223	0.249	1.323	0.643	0.670	0.759	0.596	0.720	1.016



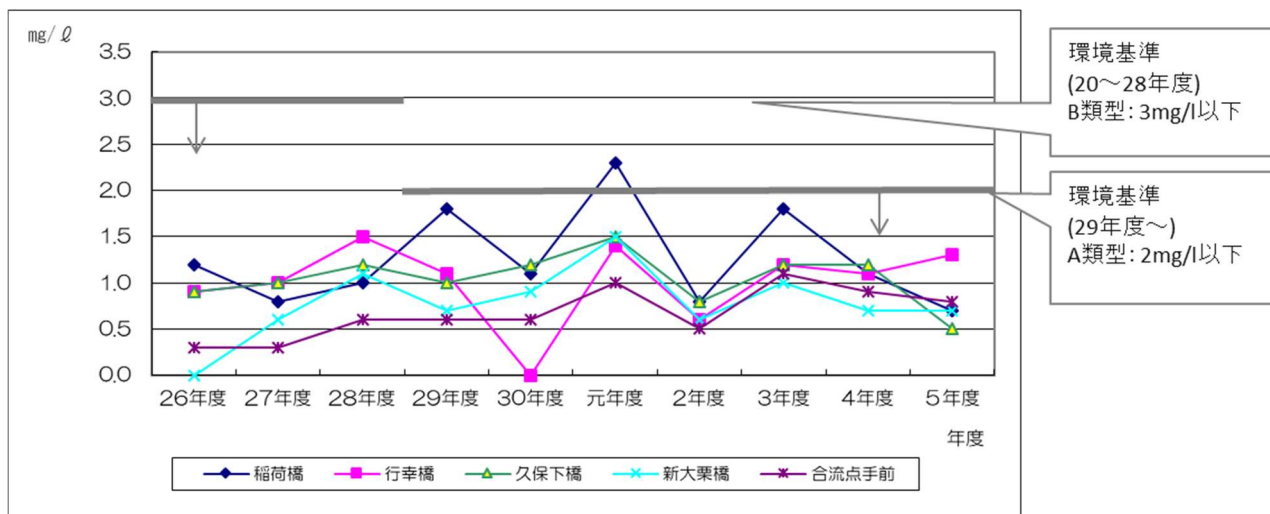
pH経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：6.5 以上 8.5 以下】

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
pH	稲荷橋	8.4	8.8	8.9	8.4	8.5	8.3	8.7	9.0	8.8	8.8
	行幸橋	9.3	9.2	9.2	8.9	8.2	9.2	8.6	9.4	9.2	9.1
	久保下橋	9.2	8.8	9.2	8.7	8.5	9.1	8.9	9.4	8.9	8.9
	新大栗橋	8.9	8.5	8.9	8.4	8.0	8.8	8.3	8.7	8.2	8.4
	合流点手前	7.9	8.1	8.0	8.1	8.0	8.2	8.2	8.5	8.2	8.1



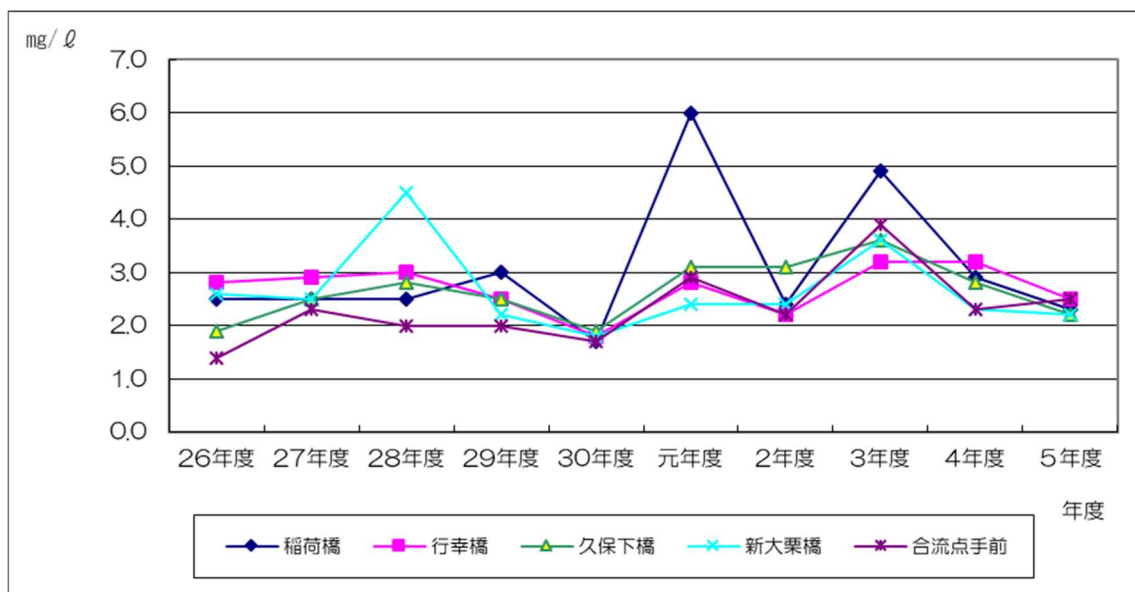
BOD経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）2mg/l以下】

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
BOD (mg/l)	稲荷橋	1.2	0.8	1.0	1.8	1.1	2.3	0.8	1.8	1.1	0.7
	行幸橋	0.9	1.0	1.5	1.1	<0.5	1.4	0.6	1.2	1.1	1.3
	久保下橋	0.9	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5	0.8	1.2	1.2	0.5
	新大栗橋	<0.5	0.6	1.1	0.7	0.9	1.5	0.6	1.0	0.7	0.7
	合流点手前	0.3	0.3	0.6	0.6	0.6	1.0	0.5	1.1	0.9	0.8



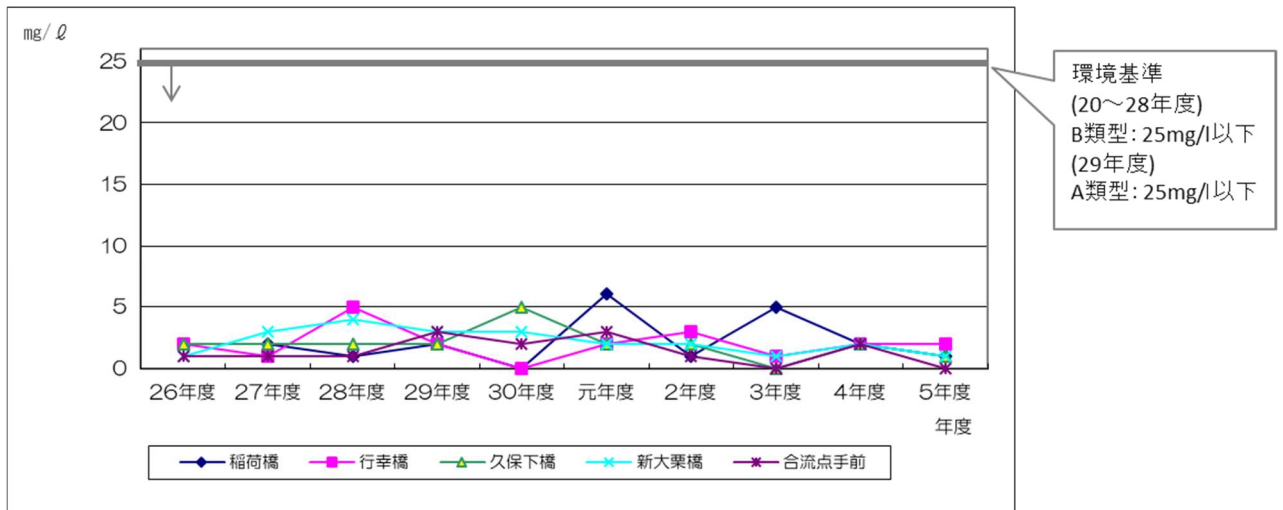
COD 経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
COD (mg/l)	稲荷橋	2.5	2.5	2.5	3.0	1.7	6.0	2.4	4.9	2.9	2.3
	行幸橋	2.8	2.9	3.0	2.5	1.8	2.8	2.2	3.2	3.2	2.5
	久保下橋	1.9	2.5	2.8	2.5	1.9	3.1	3.1	3.6	2.8	2.2
	新大栗橋	2.6	2.5	4.5	2.2	1.8	2.4	2.4	3.6	2.3	2.2
	合流点手前	1.4	2.3	2.0	2.0	1.7	2.9	2.2	3.9	2.3	2.5



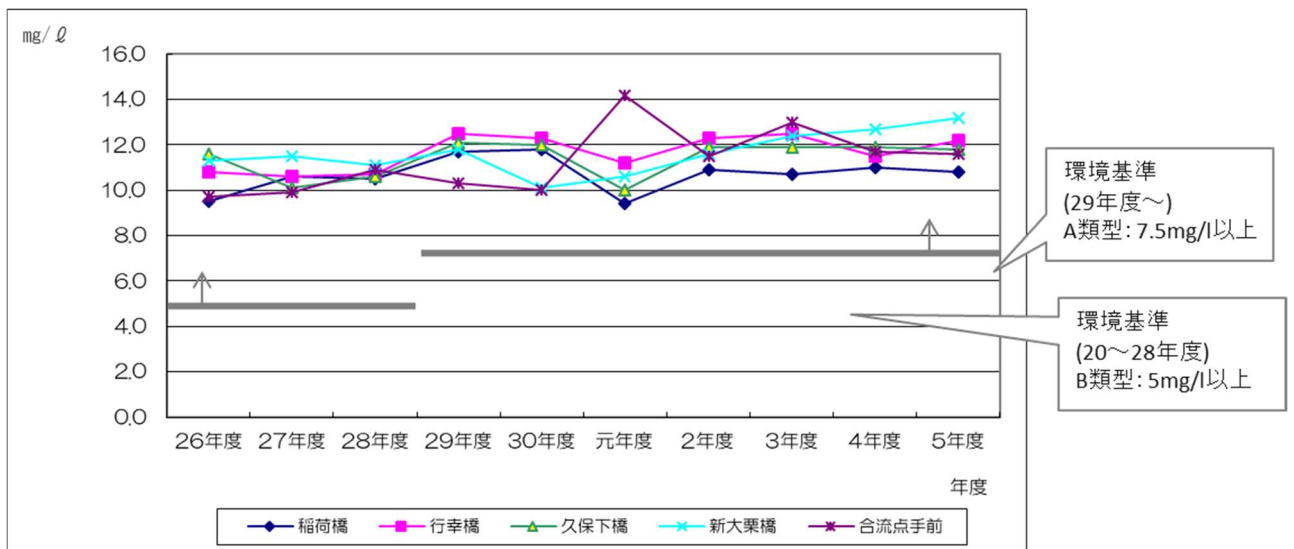
SS 経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：25mg/l以下】

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
SS (mg/l)	稲荷橋	<1	2	1	2	0	<1	1	5	2	1
	行幸橋	2	1	5	2	0	<1	3	1	2	2
	久保下橋	2	2	2	2	5	2	2	<1	2	1
	新大栗橋	1	3	4	3	3	2	2	1	2	1
	合流点手前	1	1	1	3	2	3	1	<1	2	<1



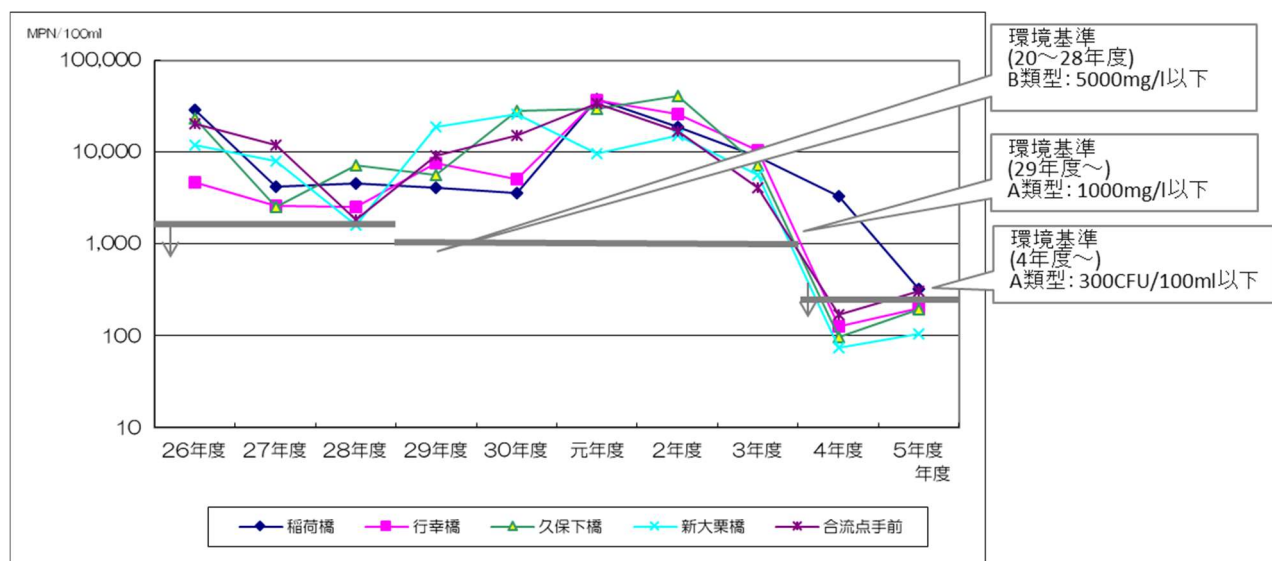
DO 経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：(29年度～) 7.5mg/l以上】

項目	調査地点	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
DO (mg/l)	稲荷橋	9.5	10.6	10.5	11.7	11.8	9.4	10.9	10.7	11.0	10.8
	行幸橋	10.8	10.6	10.7	12.5	12.3	11.2	12.3	12.5	11.5	12.2
	久保下橋	11.6	10.1	10.6	12.1	12.0	10.0	11.9	11.9	11.9	11.8
	新大栗橋	11.3	11.5	11.1	11.8	10.1	10.6	11.6	12.4	12.7	13.2
	合流点手前	9.7	9.9	10.9	10.3	10.0	14.2	11.5	13.0	11.7	11.6



大腸菌群数経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）1,000MPN/100ml 以下】

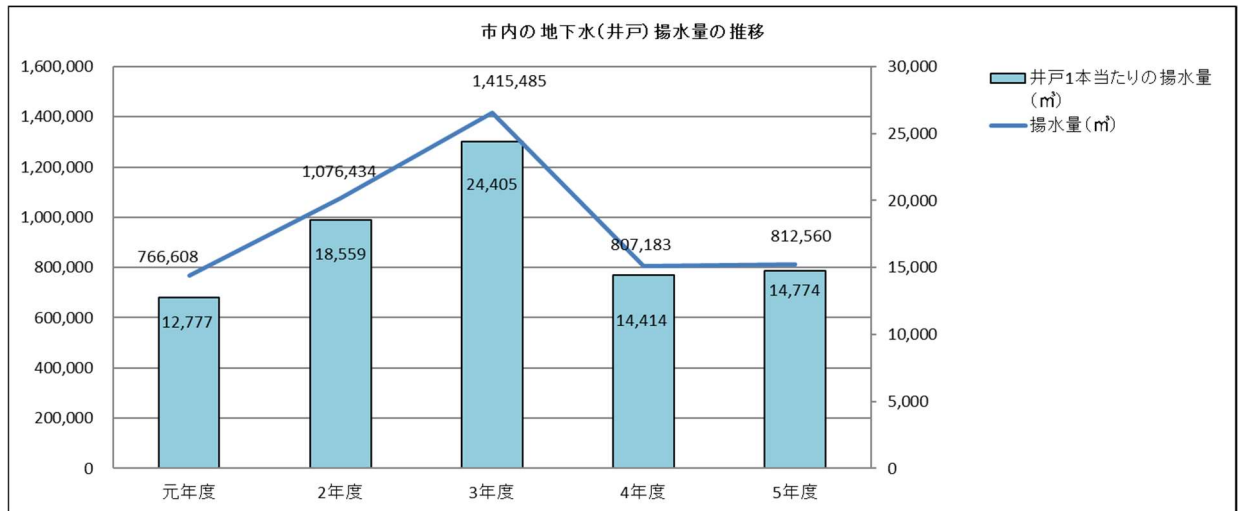
※令和4年度より大腸菌数（300CFU/100ml）



⑧ 地下水（井戸）揚水量

市内の地下水（井戸）揚水量の推移

項 目	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
揚水量（m ³ ）	766,608	1,076,434	1,415,485	807,183	812,560
井戸1本当たりの揚水量（m ³ ）	12,777	18,559	24,405	14,414	14,774
※井戸の数（本）	60	58	58	56	55



⑨ 環境基準

a. 環境基準とは

環境基本法（1993 年）の第 16 条に基づいて、政府が定める環境保全行政上の目標。人の健康を保護し、及び、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準。大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音などに関する環境基準を定めている。

なお、ダイオキシン類に関しては、ダイオキシン類対策特別措置法（1999 年）を根拠として、大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染の環境基準が定められている。

b. 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件
二酸化いおう (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
一酸化炭素 (CO)	1 時間値の 1 日平均値が 10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が 20ppm 以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
光化学オキシダント (Ox)	1 時間値が 0.06ppm 以下であること。
ベンゼン	1 年平均値が 0.003mg/m ³ 以下であること。
ダイオキシン類	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。
微小粒子状物質	1 年平均値が 15μg/m ³ 以下であり、かつ、1 日平均値が 35μg/m ³ 以下であること。

c. 水質汚濁に係る環境基準

c-1 生活環境の保全に関する環境基準

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄 に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	300CFU/ 100ml 以下

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	水素イオン 濃度 (pH)	大腸菌数
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	1,000CFU/ 100ml 以下

c-2 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l 以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l 以下
六価クロム	0.02mg/l 以下
砒素	0.01mg/l 以下
総水銀	0.0005mg/l 以下
アルキル水銀	検出されないこと。
PCB	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l 以下
四塩化炭素	0.002mg/l 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l 以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l 以下
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l 以下
チウラム	0.006mg/l 以下
シマジン	0.003mg/l 以下
チオベンカルブ	0.02mg/l 以下
ベンゼン	0.01mg/l 以下
セレン	0.01mg/l 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l 以下
ふっ素	0.8mg/l 以下
ほう素	1mg/l 以下
1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下

c-3. 環境省が設置する水浴場の水質判定基準

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA	不検出 (検出限界 2 個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
	水質 A	100 個/100mL 以下	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
可	水質 B	400 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	5mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
	水質 C	1,000 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	8mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
不適		1,000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L 超	50cm 未満

d. 騒音に係る環境基準

多摩市における道路交通騒音測定は、すべて都道に面した地点で調査を行っている。

「幹線交通を担う道路に近接する空間」（2車線以下の車線を有する道路では道路端から15m、2車線を越える車線を有する道路では道路端から20mの範囲）、「道路に面する地域」（道路端から50mの範囲（前述近接空間を除く））における基準値は以下の通り。

騒音に係る環境基準（幹線交通を担う道路に近接する空間）

基準値	
昼間	夜間
70デシベル以下	65デシベル以下

騒音に係る環境基準（道路に面する地域）

地域の区分	基準値	
	昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域 およびC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下

A 地域 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、

第2種中高層住居専用地域 これらに接する地先、水面

B 地域 第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域 これらに接する地先、水面

C 地域 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域 これらに接する地先、水面

d-1. 騒音規制法の自動車騒音に係る要請限度

区域の区分	当てはめ地域	車線等	時間の区分	
			昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
a 区域	第1種低層住居専用地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種低層住居専用地域	2車線以上	70デシベル	65デシベル
	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 (AA地域を含む)	近接区域	75デシベル	70デシベル
b 区域	第1種住居地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種住居地域	2車線以上	75デシベル	70デシベル
	準住居地域 用途地域の定めのない地域	近接区域	75デシベル	70デシベル
c 区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	1車線 2車線以上 近接区域	75デシベル	70デシベル
記事	・車線とは1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な幅員を有する帯状の車道部分をいう。 ・近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域をいい、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道をいう。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15m、2車線を越える車線を有する道路は20mの範囲とする。			

2. 美しく快適なまちの保持状況

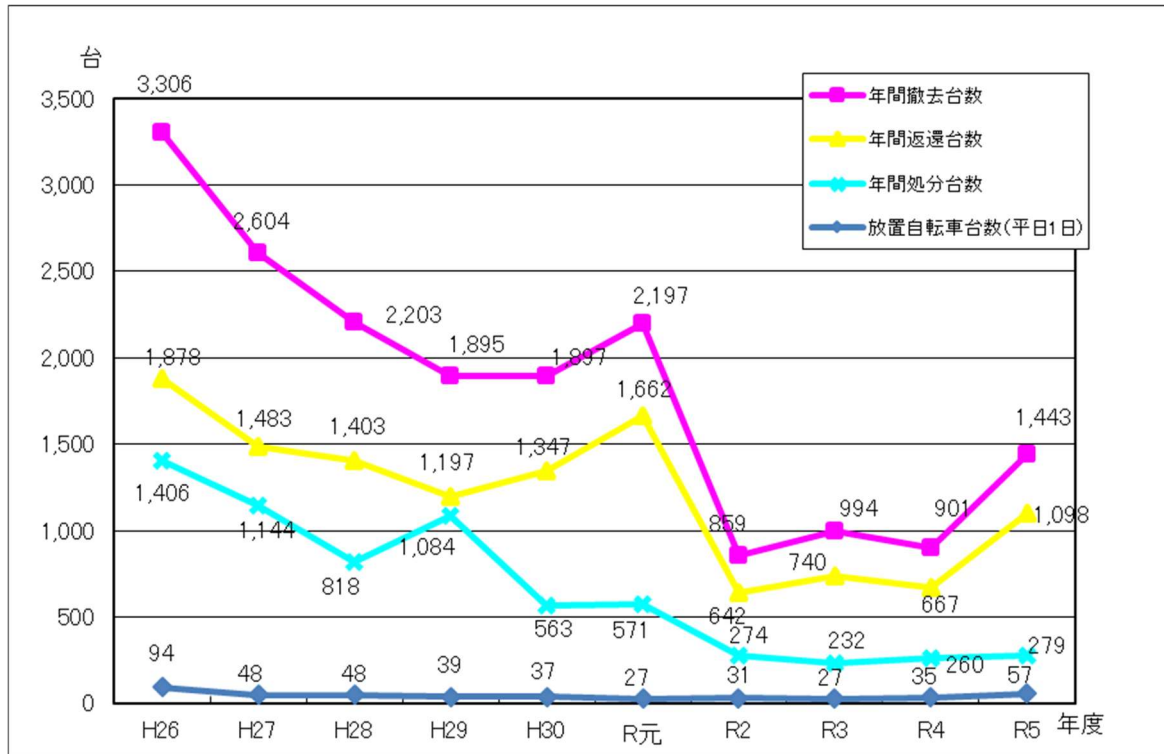
① 多摩市まちの環境美化条例に関する問い合わせ件数

内容 \ 年度	R3年度	R4年度	R5年度
たばこのポイ捨て	8	3	3
ごみのポイ捨て	1	2	7
路上喫煙	1	0	0
歩行喫煙	2	1	1
喫煙スポット	0	0	0
雑草の繁茂	25	30	30
樹木の越境	0	2	0
ペットのふんの放置	0	0	0
その他	0	1	8
年度別合計	37	39	49

② 地区計画適用箇所数の推移

	年度									
	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
地区計画 決定地区数	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30

③ 放置自転車台数の経年変化

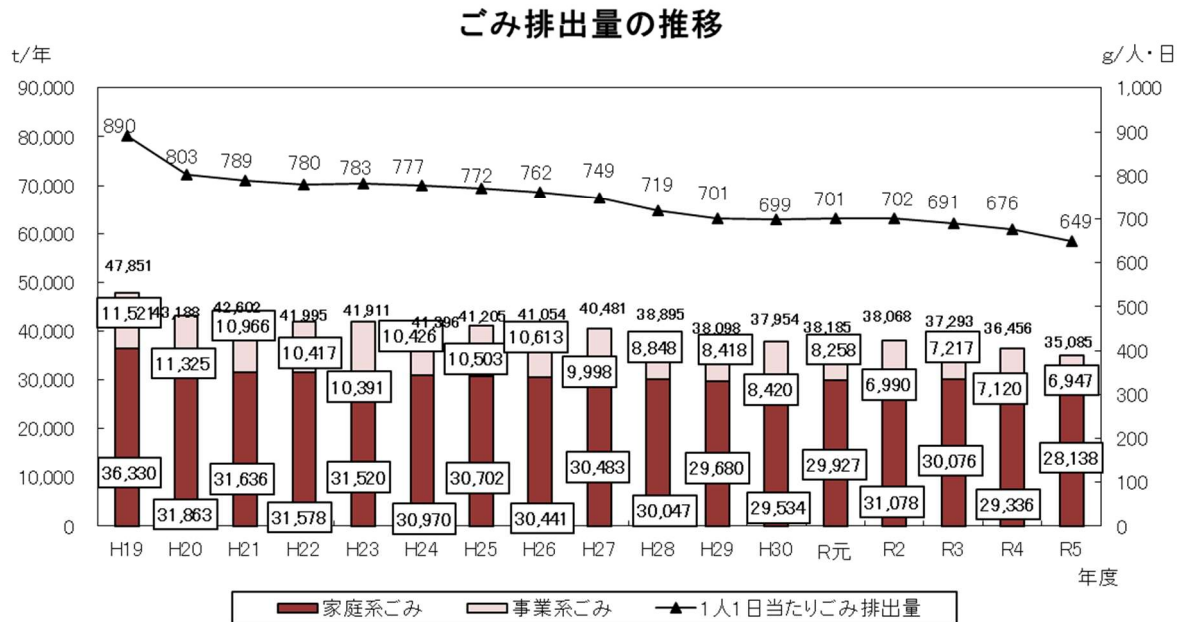


IV 地球環境分野



1. ごみの減量と資源の有効利用

① ごみ排出量の推移



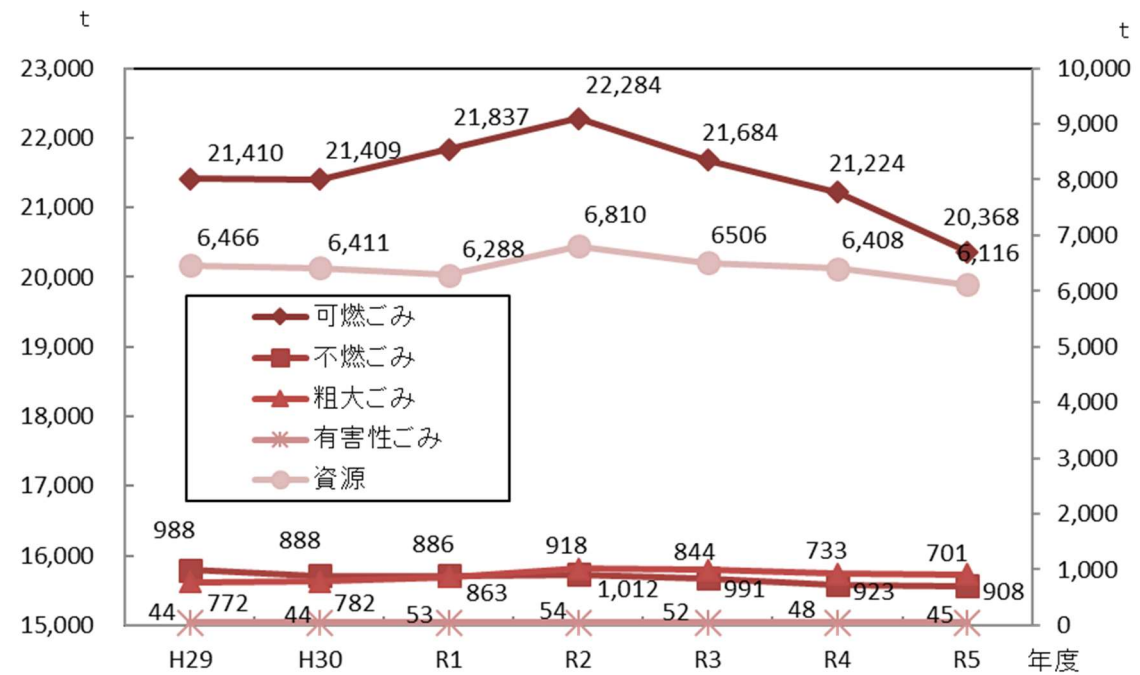
② ごみに関する管理指標等の推移

管理指標等	2年度	3年度	4年度	5年度	目標年度 (5年度)
ごみ排出量 (t)	38,068	37,293	36,456	35,085	40,142
1人1日あたり (g)	701.9	690.7	675.3	648.2	748.6
家庭系ごみ排出量 (t)	24,268	23,571	22,928	22,022	22,293
1人1日あたり (g)	447.4	436.5	424.7	406.8	415.8
再生利用率 (%)	35.0	34.0	34.1	32.0	40.0 以上
スーパーエコショップ 認定店舗数	14 店舗	24 店舗	23 店舗	23 店舗	36 店舗
埋立処分量 (t)	0	0	0	0	ゼロに 近づける
エコセメント原料化量 (t)	3,237	2,803	2,793	2,523	—

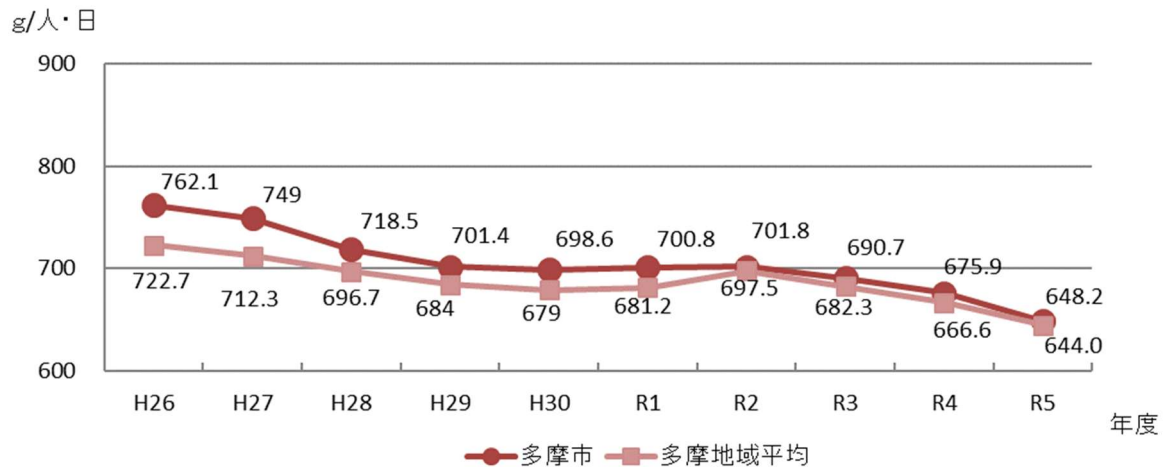
※家庭系ごみ排出量は資源ごみを除いた収集ごみ

※再生利用率 [総再生利用量 / {ごみ総発生量 (総再生利用量含む)}]

③ 家庭系ごみの推移※可燃ごみの数値は左の軸、可燃ごみ以外の数値は右の軸を参照

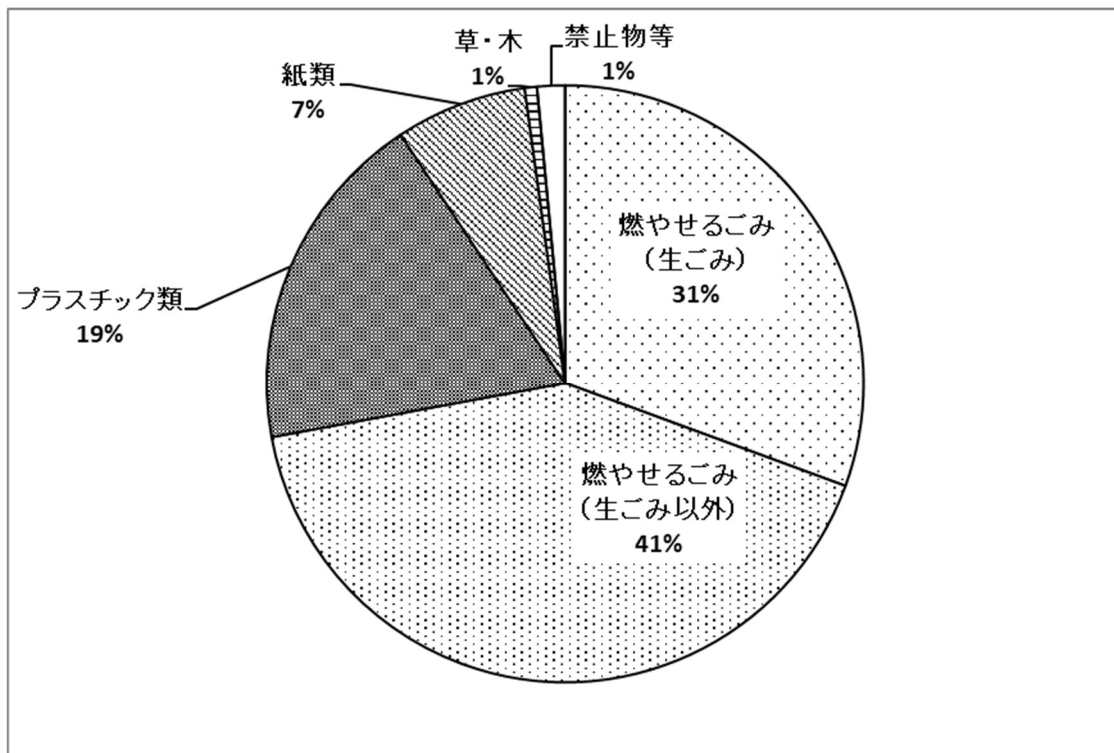


④ 多摩地域平均ごみ排出量との比較



出典：（公財）東京市町村自治調査会「多摩地域ごみ実態調査 令和5年度統計」

⑤ 可燃ごみの組成分析結果



2. エネルギーの有効利用

① 市内のエネルギー消費量の状況 部門別の推移

単位：TJ

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
部門											
産業部門計	農業・水産業	12.4	12.3	12.3	9.6	9.6	9.6	9.6	8.1	8.1	8.0
	建設業	132.1	110.9	84.4	73.1	39.2	81.0	196.1	55.0	98.4	70.0
	製造業	77.3	66.0	58.7	54.9	60.8	64.9	58.0	57.2	88.5	77.0
	産業部門計	221.7	189.2	155.3	137.5	109.6	155.5	263.6	120.2	194.9	155.0
民生部門計	家庭	2,193.4	2,148.5	2,133.9	1,996.2	2,014.8	2,110.9	1,982.3	1,989.1	2,118.0	2,137.0
	業務	3,127.2	3,261.3	3,348.3	3,301.7	3,379.4	3,420.4	3,509.9	3,646.5	3,738.1	3,886.0
	民生部門計	5,320.5	5,409.9	5,482.2	5,297.9	5,394.2	5,531.3	5,492.2	5,635.6	5,856.0	6,024.0
運輸部門計	自動車	1,770.1	1,659.8	1,666.8	1,556.5	1,482.9	1,457.0	1,389.3	1,430.1	1,367.1	1,364.0
	鉄道	77.4	80.4	78.9	78.2	74.8	73.4	74.1	73.5	71.4	71.0
	運輸部門計	1,847.5	1,740.1	1,745.7	1,634.8	1,557.7	1,530.4	1,463.4	1,503.6	1,438.5	1,436.0
最終消費部門計		7,389.8	7,339.2	7,383.3	7,070.2	7,061.5	7,217.2	7,219.2	7,259.4	7,489.5	7,614.0

※小数点の関係で小計に誤差がありますが、元の表から数値を引用しています
出典：多摩地域の温室効果ガス排出量（1990年度～2021年度）／令和6年3月
オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

燃料等別の推移

単位：TJ

燃料等	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
ガソリン		1270.7	1193.1	1174.4	1061.6	1023.5	966.7	964.0	948.9	923.9	907.0
灯油		147.0	123.8	134.6	107.9	103.2	118.9	102.8	94.9	94.9	89.0
軽油		461.6	428.0	399.8	406.0	389.0	415.3	466.7	419.1	417.0	414.0
A 重油		36.4	28.9	23.3	21.0	19.3	18.6	22.0	16.3	20.9	15.0
B 重油		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C 重油		0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0
L P G 等		207.8	205.5	248.3	189.3	140.9	188.2	146.8	152.3	147.7	159.0
石炭		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
石炭コークス										0.2	0.0
高炉ガス											0.0
天然ガス		3.2	1.5	2.4	2.0	3.0	2.8	2.3	1.9	2.3	2.0
L N G											0.0
都市ガス		1,865.8	1,830.9	1,778.2	1,705.6	1,726.8	1,793.7	1,704.6	1,716.2	1,723.5	1,740.0
購入電力		3,397.0	3,527.6	3,622.4	3,576.8	3,655.8	3,712.9	3,810.1	3,909.7	4,158.8	4,287.0
合 計		7,389.8	7,339.2	7,383.3	7,070.2	7,061.5	7,217.2	7,219.2	7,259.4	7,489.5	7,614.0

出典：多摩地域の温室効果ガス排出量（1990年度～2021年度）／令和6年3月
オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

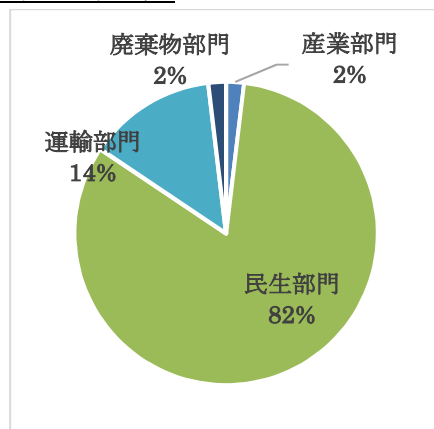
② 市内の二酸化炭素排出量の状況 部門別の推移

単位: 1000t-CO₂

部門	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
農業		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建設業		9	9	7	6	3	7	16	5	8	6
製造業		8	7	5	5	6	6	5	5	9	7
産業部門計		18	17	13	12	10	14	22	10	17	14
家庭		205	202	191	180	178	183	172	167	174	178
業務		370	392	394	385	386	385	393	398	402	430
民生部門計		575	594	585	565	564	567	564	565	576	608
自動車		118	113	113	106	100	98	94	97	92	92
鉄道		11	12	11	11	10	10	10	9	9	9
運輸部門計		129	125	124	117	110	108	103	106	101	101
廃棄物部門		18	14	14	16	13	14	14	12	12	14
合計		740	750	736	710	696	703	704	693	706	736

出典：多摩地域の温室効果ガス排出量（1990年度～2021年度）／令和6年3月
オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

部門別の割合（令和3年度）



民生部門における二酸化炭素排出量の推移

単位: 1000t-CO₂

部門	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
家庭		205	202	191	180	178	183	172	167	174	178
事務所ビル		214	226	226	219	226	220	232	233	244	265
大型小売店		34	35	36	36	33	33	35	41	37	36
その他の卸・小売業		5	5	5	5	3	3	3	3	3	3
飲食店		10	11	12	12	13	11	12	11	11	12
ホテル・旅館等		6	5	6	5	5	6	7	8	8	4
学校		17	18	19	19	19	22	19	20	21	23
病院・医療施設等		18	19	19	18	17	17	17	17	18	19
その他サービス業		66	73	72	72	70	73	67	66	62	67
業務計		370	392	394	385	386	385	393	398	402	430
合計		575	594	585	565	564	567	564	565	576	608

出典：多摩地域の温室効果ガス排出量（1990年度～2021年度）／令和6年3月
オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

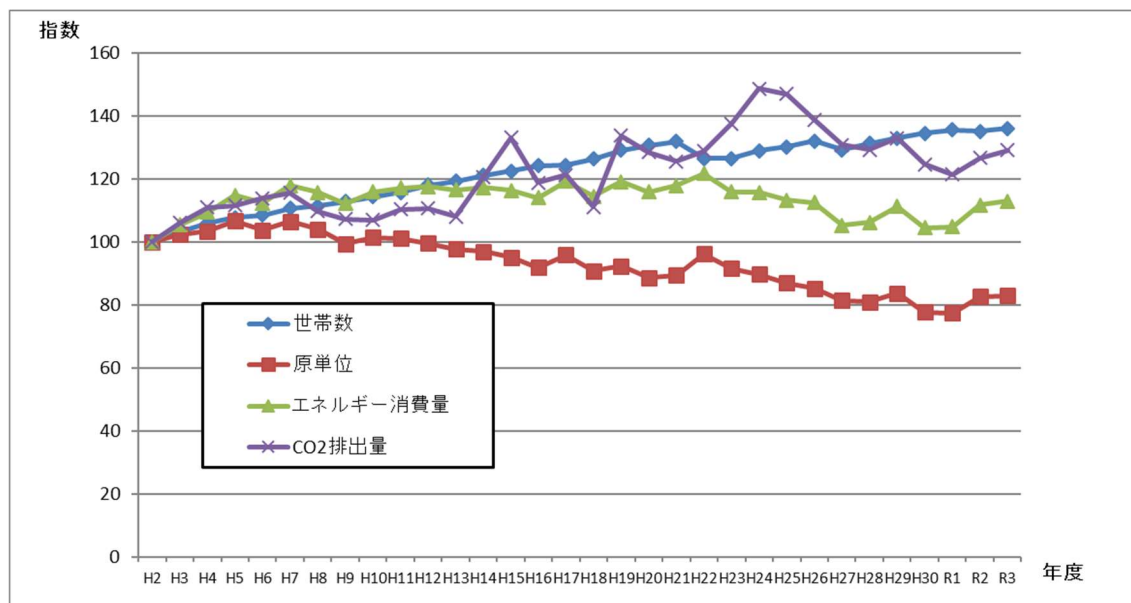
多摩市の家庭における世帯数とエネルギー消費との関係

年度	世帯数 世帯	原単位 MJ/世帯	エネルギー消費量 TJ	CO ₂ 排出量 1000tCO ₂
H2	50,648	37,455	1,897	138
H3	52,178	38,320	1,999	146
H4	53,638	38,698	2,076	153
H5	54,564	39,921	2,178	154
H6	54,909	38,823	2,132	157
H7	56,014	39,886	2,234	159
H8	56,391	38,929	2,195	151
H9	57,152	37,223	2,127	148
H10	57,911	37,954	2,198	147
H11	58,600	37,891	2,220	152
H12	59,790	37,276	2,229	152
H13	60,376	36,592	2,209	149
H14	61,283	36,288	2,224	166
H15	62,012	35,591	2,207	183
H16	62,862	34,403	2,163	164
H17	62,964	35,933	2,263	167
H18	63,928	33,983	2,172	153
H19	65,377	34,565	2,260	184
H20	66,168	33,216	2,198	177
H21	66,759	33,486	2,235	173
H22	64,078	36,043	2,310	177
H23	64,080	34,308	2,198	189
H24	65,285	33,597	2,193	205
H25	65,931	32,588	2,149	202
H26	66,884	31,905	2,134	191
H27	65,461	30,495	1,996	180
H28	66,488	30,304	2,015	178
H29	67,338	31,349	2,111	183
H30	68,088	29,113	1,982	172
R1	68,642	28,978	1,989	167
R2	68,415	30,958	2,118	174
R3	68,875	31,031	2,137	178

平成2年度を100とした指数

年度	世帯数	原単位	エネルギー消費量	CO ₂ 排出量
H2	100	100	100	100
H3	103	102	105	106
H4	106	103	109	111
H5	108	107	115	112
H6	108	104	112	114
H7	111	106	118	116
H8	111	104	116	110
H9	113	99	112	107
H10	114	101	116	107
H11	116	101	117	110
H12	118	100	117	111
H13	119	98	116	108
H14	121	97	117	121
H15	122	95	116	133
H16	124	92	114	119
H17	124	96	119	121
H18	126	91	115	111
H19	129	92	119	134
H20	131	89	116	128
H21	132	89	118	125
H22	127	96	122	129
H23	127	92	116	138
H24	129	90	116	149
H25	130	87	113	147
H26	132	85	112	139
H27	129	81	105	131
H28	131	81	106	129
H29	133	84	111	133
H30	134	78	104	125
R1	136	77	105	121
R2	135	83	112	127
R3	136	83	113	129

指数グラフ



出典：多摩地域の温室効果ガス排出量（1990年度～2021年度）／令和6年3月
 オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

③ 太陽光発電設備導入の補助による太陽光発電普及状況

市では平成 20 年度（23 年度除く）から、住宅向けの太陽光発電設備導入の補助を実施して、再生可能エネルギーの創出と普及を推進しています。

項 目	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
助成件数(件)	2	42	34		49	45	21	13	6
総発電容量(kW)	6.6	152.7	121.6		215.9	172.6	98.3	58.2	22.3
項 目	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計	
助成件数(件)	18	6	15	17	12	23	58	361	
総発電容量(kW)	74.5	25.2	80.3	68.5	59.0	100.6	280.3	1536.6	

※ H24 年度は共同住宅 1 件(7.6kW)を含む

④ 市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量

二酸化炭素排出量算定に用いる電気使用に伴う排出係数は、電気事業者の発電状況により変動します。平成 23 年度以降は特に火力発電の割合が増加していることにより、電気使用に伴う排出係数の値が増大し、外的要因を除いたエネルギー使用量原単位での推移を表すため、その排出係数の値を 22 年度のものに固定したデータも併記しています。

排出係数変動ケース（電気使用に伴う排出係数は各年度算定報告用の値を使用）

単位: kg-CO₂eq

温室効果ガス	目標基準年度 (H22年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
CO ₂ (二酸化炭素)	12,278,003	9,024,589	9,664,614	8,821,485	9,044,856
CH ₄ (メタン)	26,107	43,368	42,869	45,485	52,823
N ₂ O (一酸化二窒素)	7,620	7,950	8,398	8,902	8,086
計	12,311,730	9,075,907	9,715,881	8,875,872	9,105,765
	目標基準年度比 増減率	-26.3%	-21.0%	-27.9%	-26.0%

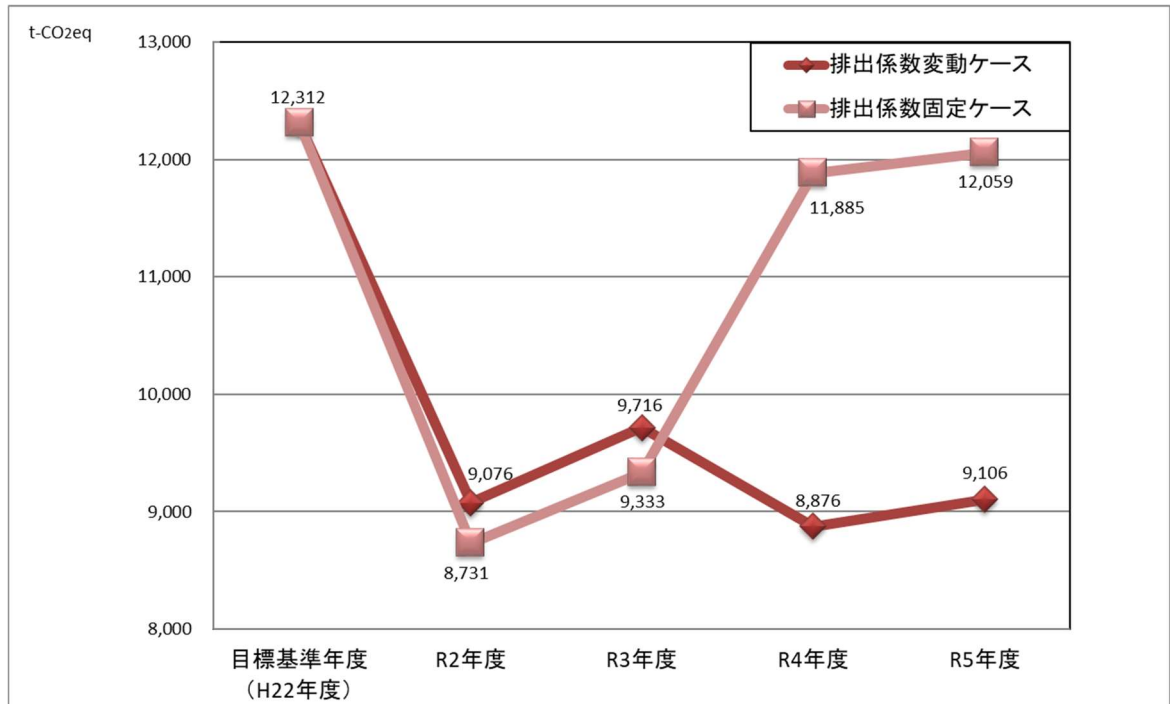
排出係数固定ケース（排出係数は平成 22 年度算定用の値を使用）

単位: kg-CO₂eq

温室効果ガス	目標基準年度 (H22年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
CO ₂ (二酸化炭素)	12,278,003	8,680,124	9,281,486	11,830,532	11,998,196
CH ₄ (メタン)	26,107	43,368	42,869	45,485	52,823
N ₂ O (一酸化二窒素)	7,620	7,950	8,398	8,902	8,086
計	12,311,730	8,731,443	9,332,753	11,884,919	12,059,105
	目標基準年度比 増減率	-29.1%	-24.0%	-3.5%	-2.1%

※東京ガス、日立造船、九電みらいエナジーは基準(H22)年度に存在していないため、H22年度の排出係数代替値である0.561を使用した。そのため排出量が増加している。

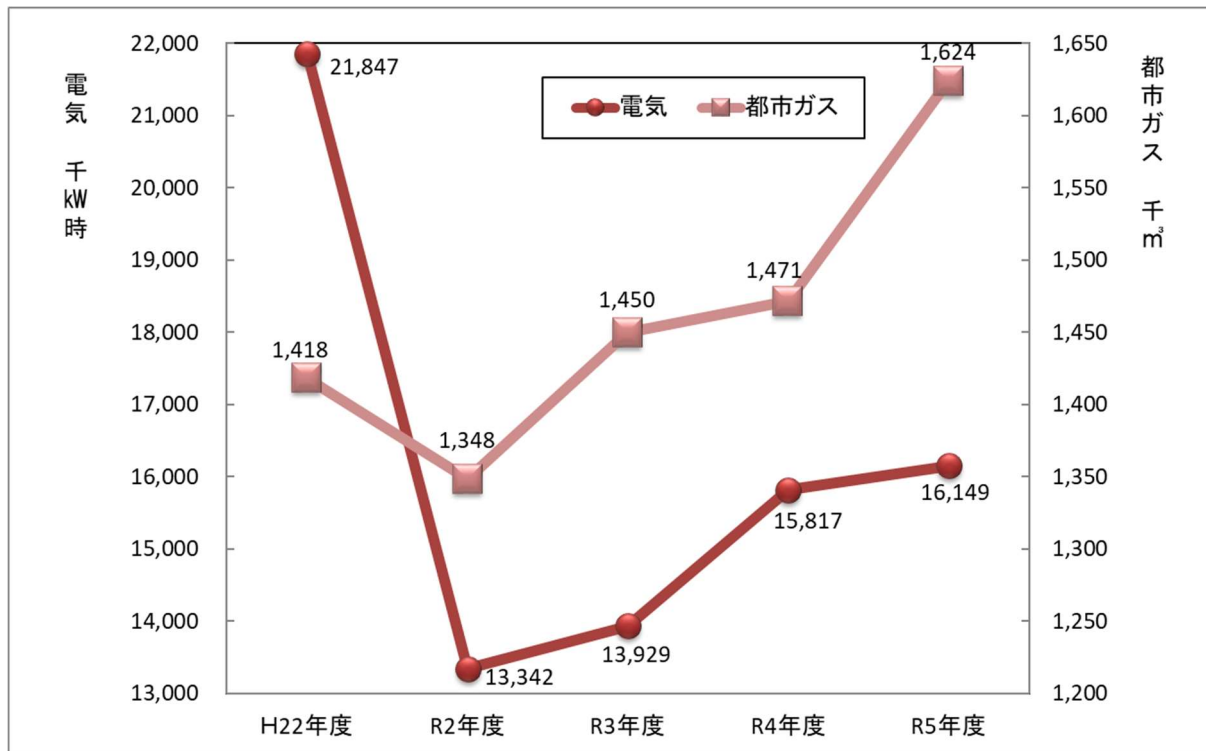
二酸化炭素排出量推移（排出係数変動ケースと固定ケースの比較）



⑤ 市の事務事業に伴うエネルギー使用量等 エネルギー使用量等の推移

エネルギー等種類	単位	H22年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	H22年度比	R4年度比
電気	kWh	21,847,332	13,341,955	13,929,167	15,816,813	16,149,108	-26%	2%
都市ガス	m ³	1,417,982	1,348,387	1,449,503	1,471,290	1,623,923	15%	10%
熱（廃熱利用を除く）	MJ	5,164,200	0	742,000	5,243,000	5,229,000	1%	0%
ガソリン	L	51,760	26,312	25,555	26,573	26,236	-49%	-1%
灯油	L	91,861	27,342	53,260	68,610	61,000	-34%	-11%
軽油	L	5,454	2,623	3,804	3,905	3,802	-30%	-3%
A重油	L	216	0	0	100	100	-54%	0%
LPG	kg	29,860	29,855	31,649	32,185	25,764	-14%	-20%
LNG	kg	10	9	11	13	7	-26%	-46%
CNG	m ³	3,308	529	302	8	0	-100%	-100%
自動車走行量	km	439,539	235,438	306,546	326,229	320,988	-27%	-2%

電気および都市ガスの使用量推移



⑥ 気象観測データ

年	気 温					相対湿度					雨 量							
	日平均		日最高		日最低	日平均		日最高		日最低	時間最大		日最大		月積算(最高)		年間降雨量	
	℃	℃	月日	℃	月日	%	%	月日	%	月日	mm	月日	mm	月日	mm	月日	mm	日数
H26年	修理のため欠測																	
H27年	16.0	39.0	8/7	-4	1/2	74.2	98.6	12/11	13.2	5/17	32.0	8/16	116.5	9/9	398.5	9/1	1726.0	132
H28年	16.1	38.7	7/7	-2.9	1/26	75.3	98.6	3/8	13.1	3/17	57.5	8/22	161.0	8/22	389.5	8/1	1607.0	137
H29年	15.5	38.6	8/9	-3.5	1/25	67.2	98.4	5/26	13.3	4/19	33.5	10/23	182.0	10/22	657.0	10/1	1590.0	107
H30年	16.6	39.6	7/23	-6.1	1/27	64.7	97.4	9/30	9.2	1/11	30	3/9	104.5	3/9	327.5	9/1	1493.5	110
R元年	16.1	38	8/2	-2.6	2/2	66.2	97.4	11/25	11.7	3/20	47.5	5/4	329.5	10/12	651	10/1	1993.5	132
R2年	16.4	40.5	7/16	-3	2/7	68.6	100	7/4 ほか	11	11/14	27.0	8/1	102.0	4/18	262.0	4/1	1567.0	122
R3年	16.5	41.4	8/10	-3.9	12/27	64	100	2/15 ほか	9	4/21	47.5	8/15	207.5	8/15	438.0	8/1	1911.0	134
R4年	16.4	42	8/2	-4.2	1/1	61	100	3/26 ほか	8	2/17	35.5	8/13	99.5	6/6	306.0	9/1	1632.0	120
R5年	17.5	41.3	7/18	-5.5	1/26	62	100	2/10 ほか	12	12/17	40.0	6/3	172.5	6/2	376.5	6/1	1412.0	96

観測場所: 多摩市役所 本庁舎屋上

(停電、点検等による欠測日)

平成26年 年間を通じて機器修理のため欠測

平成27年 1月17日,18日

平成29年 1月14日,15日

令和3年 2月19日

3. 良好な水循環の推進

① 雨水地下浸透施設設置数・雨水簡易貯留槽件数

項 目		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
雨水地下浸透施設	浸透ます	1,869個	1,533個	1,664個	1,482個	1,418個	1555個
	浸透トレンチ	377m	892.2m	674.99m	834.70m	1,210.81m	1308.64m
雨水簡易貯留槽（累計）		269件	275件	281件	288件	301件	309件

※ 雨水地下浸透施設は「多摩市街づくり条例」に基づく協議及び宅内雨水設備の相談があった際の設置依頼による設置数。雨水簡易貯留槽は「多摩市雨水貯留槽購入費補助金の交付に関する要綱」に基づく補助件数

出典：下水道課資料

② 上水道使用量の推移

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
給水量(千m ³)	15,611	15,614	15,498	15,716	15,641	15,351	15,170
給水人口(人)	147,621	147,658	147,832	147,573	146,267	146,115	146,096
一人1日あたりの水使用量(L/日)	290	290	287	292	292	287	284

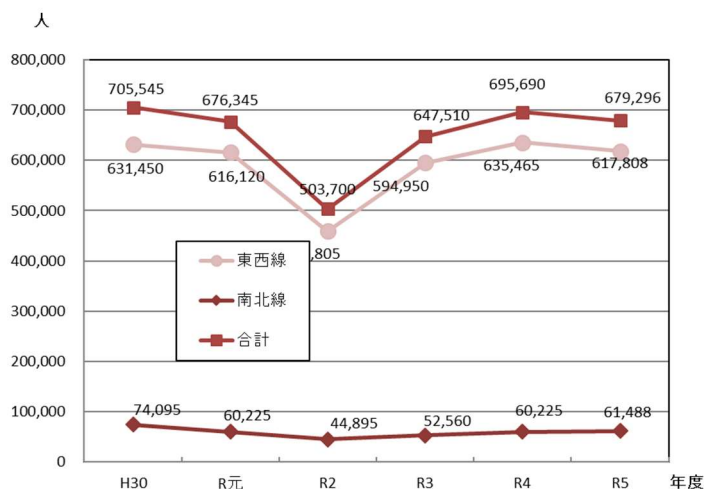
※ 給水人口とは給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口をいう。

※ 平成29年以降の給水人口は、次回の国勢調査の結果により補正されることがある。

出典：東京都水道局資料

4. 環境にやさしい交通の推進

① ミニバス利用者数の推移



出典：交通対策担当資料

V 環境情報分野



① 環境教育の実施状況

各学校において従来の清掃活動、調査研究活動、リサイクル活動、栽培活動、自然観察・自然保護活動だけでなく、様々な分野で幅広く活動をしました。

② 太陽光発電システム設置校

設置校名	設置年度	発電容量
多摩第一小学校	平成19年度	2.0kW
多摩永山中学校	平成21年度	1.0kW
青陵中学校	平成22年度	1.0kW
連光寺小学校	平成23年度	1.0kW
南鶴牧小学校	平成23年度	1.0kW
貝取小学校	平成24年度	1.0kW
豊ヶ丘小学校	平成24年度	1.0kW
北諏訪小学校	平成24年度	1.0kW
東寺方小学校	平成25年度	3.3kW
愛和小学校	平成25年度	3.3kW
諏訪中学校	平成27年度	3.3kW
多摩第二小学校	平成27年度	2.0kW
西落合小学校	平成30年度	3.3kW
和田中学校	令和4年度	3.3kW

③ 多摩市身のまわりの環境地図作品展の出展状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
展示箇所数		1ヶ所 (公式HP)	1ヶ所(公式HP) ※優秀賞に限り、上記に加え、グリナード永山と京王SCに展示	2ヶ所 (公式HP、エコフェスタ) ※優秀賞に限り、上記に加え、グリナード永山に展示
出展校	小学校	7校	10校	9校
	作品数	8点	21点	13点
	中学校	5校	2校	3校
	作品数	36点	11点	15点
令和5年度出展校	小学校			中学校
	多摩第一小学校、連光寺小学校、東寺方小学校 南鶴牧小学校、大松台小学校、諏訪小学校 貝取小学校、豊ヶ丘小学校、愛和小学校			東愛宕中学校 聖ヶ丘中学校 多摩大学附属聖ヶ丘中学校

④ 環境に関する苦情相談件数

公害に関する苦情相談件数

項 目		2年度	3年度	4年度	5年度
大気汚染		10	5	7	6
水質汚濁		4	2	3	3
土壌汚染		0	0	0	0
騒音	低周波以外	30	21	41	18
	低周波	0	0	0	0
振動		0	1	1	3
地盤沈下		0	0	0	0
悪臭		6	2	8	1
その他		0	0	0	0
合計		50	31	60	31

環境衛生に関する苦情相談件

項 目		元年度	2年度	3年度	4年度
ハチ		150	145	122	113
	うち空き地	1	0	0	0
	うち空き家	2	1	0	0
雑草※		17	12	20	22
	うち空き地	15	8	17	22
	うち空き家	2	4	3	0
合計		167	157	142	135

※ 民有地に関する苦情相談件数のみ（市有施設に関する苦情相談は除く）

印刷物番号

6－42

令和5年度 多摩市の環境
～多摩しみどりと環境基本計画年次報告書～ 資料編

令和7年3月発行

編集・発行 〒206-8666
東京都多摩市環境部環境政策課
東京都多摩市関戸六丁目12番地1
TEL 042(338)6831
FAX 042(338)6857
頒布価格 180円

